

消 防 年 報

平成 30 年版



上球磨消防組合消防本部・消防署 庁舎展望

昭和 49 年より稼働を始めたこの消防庁舎。

平成 31 年度(令和元年度)をもちまして、約 45 年の歴史に幕を閉じます。

この裏手に新庁舎を建設中。新たに生まれ変わります。

上 球 磨 消 防 組 合

(令和元年 刊行)

は し が き

当消防本部は、昭和49年4月に発足し管内住民の皆様の安全を担い消防業務を行ってまいりました。

平成15年に免田町・須恵村・深田村・上村・岡原村の5町村が合併してあさぎり町となり、水上村・湯前町・多良木町・あさぎり町の4町村で組合が運営されています。また、平成18年10月に念願でありました東分署が水上村に設置され実働に至りました。

これも関係各位、住民の皆様の深いご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

これから益々管内住民の期待に応えられますよう職員一同、初心を忘れず、精進努力して行きたいと思えます。

この年報は、平成30年の統計を平成31年4月1日現在で作成したもので、統計上の作成期日でないものは当該表に記載したそれぞれの年月日によるものです。

目 次

1. 組合の概況

(1) 組合管内図及び面積と人口	1
(2) 組織及び役員名	2
(3) 役員の定数及び任期	2
(4) 消防予算	
ア. 予算の概況（平成 31 年度当初予算）	3
イ. 歳入歳出予算額の推移	4
ウ. 人口 1 人当たり及び 1 世帯当たりの消防費負担割合	4
エ. 消防職員 1 人当たりの人口及び世帯数	4
オ. 平成 31 年度町村別一般会計予算と消防費（当初）	4
(5) 組合事業経過概要	5～10
(6) 組織図	11
(7) 上球磨消防組合歴代消防長	11
(8) 消防本部及び署の事務分掌	12～13
(9) 職員年齢別調	14
(10) 職員配置別調	14
(11) 職員の教養訓練	15
(12) 職員教養研修実施状況	16～17
(13) 技能者別職員数	18

2. 通信業務

(1) 管内の気象状況	
ア. 月別注意報警報等発表状況	19
イ. 月別降雨量	19
ウ. 月別気温・湿度・風速状況	19
(2) 月別災害種別受信件数	20
(3) 月別通報種別受信件数	20
(4) 災害別受信件数	21
(5) 事故種別口頭指導の現状	21～22
(6) 時間帯別・月別指令台処理件数	22～23
(7) ドクターヘリ・県防災ヘリ要請事例	23
(8) 通信系統図	24～25

3. 警防業務

(1) 消防車両機械保有状況	
ア. 消防車両	26
イ. 消防関係機械器具	27

4. 消防業務

(1) 火災概況	28
(2) 火災概況グラフ	29
ア. 月別火災発生状況	29
イ. 町村別火災発生状況	29
ウ. 種類別火災発生状況	29
エ. 原因別出火件数状況	29
オ. 年別火災損害額	29
カ. 火災による死者・負傷者数	29

(3) 救助活動状況	
ア．救助出動活動調	30
イ．町村別救助出動件数調	30
(4) 緊急車両出動状況	30
(5) 東分署火災状況	
ア．火災種別発生状況	31
イ．町村別火災出動状況	31

5. 救急業務

(1) 救急出動件数の概要	32
(2) 事故種別と月別救急出動件数	32
(3) 事故種別と傷病程度	33
(4) 事故種別と町村別搬送人員	33
(5) 年齢別搬送人員	34
(6) 傷病程度別搬送人員	34
(7) 医療機関別搬送人員	34
(8) 応急手当普及啓発	34
(9) 救急隊員が行った特定行為	34
(10) 東分署救急出動状況	35

6. 予防業務

(1) 予防関係諸届出受理状況	36
(2) 危険物	
ア．危険物施設数	36
イ．危険物関係諸届出受理状況	37
ウ．危険物製造所等の許認可状況	37
(3) 建築物申請処理状況	
ア．建築物申請処理状況	38
イ．町村別建築申請処理状況	38
(4) 防火対象物の現況	39

7. 消防団

(1) 上球磨消防団連合会事業経過報告	40
(2) 消防団の概況	41
ア．多良木町消防団	41～42
イ．湯前町消防団	43
ウ．水上村消防団	44
エ．あさぎり町消防団	45～46
(3) 歴代消防団長	47～49

8. 防火クラブ組織

(1) 防火クラブ紹介	
ア．幼年消防クラブ	50
イ．少年消防クラブ	50



平成 31 年 4 月 1 日現在
(火災・救急・救助件数は平成 30 年中)

自然環境 人口世帯	面積 564.68 km ²	人口 31,008 人	世帯数 12,211 世帯
消防予算 構成・人事	消防予算 770,000 千円	消防署所 1 本部 1 署 1 分署	消防職員数 63 名
機械・施設	ポンプ車 ポンプ車 3 台 (水槽付) 予備車 1 台	救急車 高規格救急車 3 台 予備車 1 台	特殊車輛 指揮車 1 台 救助工作車 1 台 資機材搬送車 1 台
火災 救急 救助	火 災 火災件数 25 件 損害額 64,659 千円	救 急 出動件数 1,468 件 搬送人員 1,382 人	救 助 出動件数 30 件 救助人員 21 人

1. 組合の概況

- (1) 組合管内図及び面積と人口
- (2) 組織及び役員名
- (3) 役員の定数及び任期
- (4) 消防予算
 - ア. 予算の概況（平成 31 年度当初予算）
 - イ. 歳入歳出予算額の推移
 - ウ. 人口 1 人当たり及び 1 世帯当たりの消防費負担割合
 - エ. 消防職員 1 人当たりの人口及び世帯数
 - オ. 平成 31 年度町村別一般会計予算と消防費（当初）
- (5) 組合事業経過概要
- (6) 組織図
- (7) 上球磨消防組合歴代消防長
- (8) 消防本部及び署の事務分掌
- (9) 職員年齢別調
- (10) 職員配置別調
- (11) 職員の教養訓練
- (12) 職員教養研修実施状況
- (13) 技能別職員数

(1) 組合管内図及び面積と人口

区分 町村	面 積 (km ²)	山林面積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)	人口密度 (人/km ²)
多良木町	165.86	133.25	9,509	3,773	57.3
湯 前 町	48.37	35.57	3,860	1,597	79.8
水 上 村	190.96	175.20	2,197	897	11.5
あさぎり町	159.49	105.71	15,442	5,944	96.8
計	564.68	449.73	31,008	12,211	54.9



東経 130 度 55 分 7 秒
北緯 32 度 15 分 2 秒
標高 156.00m
東西 37 km 南北 25 km

(平成 31 年 4 月 1 日現在)



Ⓨ 上球磨消防組合 消防本部・消防署



Ⓨ 上球磨消防署 東 分 署



(2) 組織及び役員名

(令和元年6月4日現在)

組 合 議 員	
議 長	永 井 英 治
副 議 長	宇 佐 信 行
議 員	橋 本 誠
〃	金 子 光 喜
〃	猪 原 清
〃	市 岡 貴 純
〃	米 本 宗 徳

執 行 機 関	
組 合 長	吉 瀬 浩一郎
副組合長	尾 鷹 一 範
〃	長 谷 和 人
〃	中 嶽 弘 継
会計管理者	小 林 昭 洋
監査委員	牧 本 光 秋
〃	金 子 光 喜

消 防 本 部	
消 防 長	松 本 典 生

(3) 役員の定数及び任期

(令和元年6月4日現在)

町村名	組合長	副組合長	会計管理者	議 員	監査委員
多良木町	1		1	2	
湯 前 町		1		1	1 (議選)
水 上 村		1		1	
あさぎり町		1		3	
人 吉 市					1
計	1	3	1	7	2
選任及び任期	関係町村の 長の中から 互選 町村の長の 任期	組合長以外 の町村長 町村の長の 任期	組合長の属 する町村の 会計管理者	関係町村の 議会議員の 任期	議会選出は 町村の議員 の任期 識見を有す る者4年

(4) 消防予算

ア. 予算の概況（平成31年度当初予算）

1) 歳入

（単位：千円）

款	平成31年度予算額	平成30年度予算額	比 較
1. 分担金及び負担金	574,094	668,956	△ 94,862
2. 使用料及び手数料	150	150	0
3. 国庫支出金	1	1	0
4. 県支出金	169	169	0
5. 財産収入	18	17	1
6. 寄附金	1	1	0
7. 繰入金	1	1	0
8. 繰越金	3,000	3,000	0
9. 諸収入	5,566	105	5,461
10. 組合債	187,000	960,600	△ 773,600
合 計	770,000	1,633,000	△ 863,000

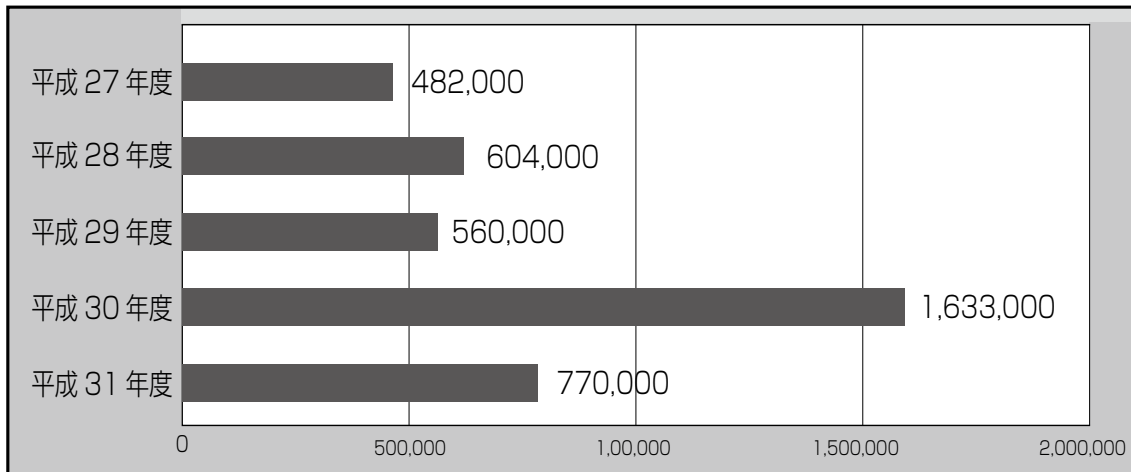
2) 歳出

（単位：千円）

款	平成31年度予算額	平成30年度予算額	比 較
1. 議会費	953	568	385
2. 総務費	29,641	25,980	3,661
3. 消防費	671,872	1,541,328	△ 869,456
4. 公債費	66,935	63,981	2,954
5. 諸支出金	1	1	0
6. 予備費	598	1,142	△ 544
合 計	770,000	1,633,000	△ 863,000

イ. 歳入歳出予算額の推移

(単位：千円)



ウ. 人口 1 人当たり及び 1 世帯当たりの消防費負担割合

(単位：円)

人口 1 人当たりの消防費 (常備消防費)	1 世帯当たりの消防費 (常備消防費)
18,508	46,998

エ. 消防職員 1 人当たりの人口及び世帯数

職 員 数	人 口	世 帯 数
63	31,008	12,211
職員 1 人当たり	492	194

オ. 平成 31 年度町村別一般会計予算と消防費（当初）

(単位：千円)

区分 町村	一般会計 予 算 額	平成 30 年度 需 要 額	消 防 費 予 算 額	消 防 費 内 訳		構成比 %
				常 備	非 常 備	
多良木町	6,802,000	205,784	672,065	159,766	512,299	9.9
湯 前 町	2,710,604	103,836	107,437	80,598	26,839	4.0
水 上 村	2,436,000	72,309	93,302	56,255	37,047	3.8
あさぎり町	9,653,740	356,384	392,920	277,275	115,645	4.1
計	21,602,344	738,313	1,265,724	573,894	691,830	5.9

(5) 組合事業経過概要

年	月	経 過 事 項
S 48	6	上球磨消防組合設立協議会（同日設立委員会）
	10	政令指定申請
49	2	消防組織法第10条に規定する政令指定を受ける
	//	職員採用試験
	//	組合設立知事認可
	4	上球磨消防組合設立
	//	組合長に多良木町長恒松良一郎氏就任
	//	組合議会初代議長に笹淵弘之氏就任
	//	収入役に山下譲氏就任
	//	監査委員に西孝一郎氏（学識）星原秀雄氏（議会）選任
	//	消防本部発足 旧多良木高校跡仮事務所開設 職員14名採用
	//	県消防学校5名入校（第15期）
	5	消防本部へ指令車配置
	//	庁舎建設工事着工
	6	消防長に赤池末夫氏就任（嘱託）
	7	職員21名採用 県消防学校入校（第16期）
	//	消防署へ救急車配置
	//	消防署へポンプ自動車配置
	8	消防署へ水槽付ポンプ自動車配置
	9	庁舎落成
	//	無線基地局1、移動局6開局
	10	防災、消防、救急業務実働開始
50	3	消防署へ救急車2号配置
	6	議長に堤行信氏就任（第2代）
	//	議会選出監査委員に溝口保男氏選任
	7	無線移動局開局（救急2）
	9	職員3名採用 県消防学校3名入校（第18期）
51	3	消防長に柳原輝男氏就任
	6	消防署へ救急車3号配置（農協共済寄贈）
	9	水難救助用ボート購入（船外機付）
	11	補助訓練塔工事着工
	12	補助訓練塔完成
52	2	組合長に那須始氏就任
	6	監査委員に野田昭三氏（学識）就任
	9	槻木無線中継局舎工事着工
	10	// 完成
	//	消防展覧会開催（多良木町町民広場）
	11	槻木無線中継所開局
	//	小型ポンプ購入（林野火災用）
	//	林野火災用可搬式散水装置購入（5個）
	12	救助工作車購入
	//	消防無線消防上球磨5 救急3開局
53	3	気象観測機械設置工事着工
	4	// 完成
	//	職員2名採用 県消防学校初任科入校（第21期）
54	4	庁舎増築（仮眠室・事務室）工事入札
	5	// 工事着工
	6	議長に堤行信氏就任（第2代）
	//	議会選出監査委員に星原重郎氏選任
	8	庁舎増築工事落成
55	1	林野火災用可搬式散水装置購入（50個）
	4	職員1名採用 県消防学校初任科入校（第23期）
	5	訓練場夜間照明設置工事完成
	7	少年消防クラブ育成会結成

年	月	経 過 事 項
	7	収入役に田原信一氏就任
	8	一斉指令及びテレホンサービス装置取付工事完成
	//	救助技術大会（全国）出場（1名）
	//	少年消防クラブ合宿訓練（46名参加）
	10	消防長に宮原龍幸氏就任
	12	監査委員に野田昭三氏（学識）再任
56	2	組合長に久保田兵吾氏就任
	4	職員1名採用 県消防学校初任科入校（第24期）
	6	訓練場用地（3,142㎡）取得
	7	気象観測機取付工事
57	3	訓練場用地（1,575㎡）取得
	9	訓練場造成工事完成
	10	車両用ピット建設
	11	車庫及び資料室建設工事完成
58	3	救急車更新
	5	議長に酒井香苗氏就任（第3代）
	//	議会選出監査委員に河野金一氏選任
	7	庁舎前舗装工事着工
	//	屋外便所新築工事着工
	8	庁舎前舗装工事完了
	//	屋外便所新築工事完了
	9	指令車更新
59	4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第27期）
	7	収入役に家城昭彦氏就任
	9	上球磨消防組合発足10周年記念式典
	10	第1回幼年消防大会
	11	指導広報車配置（財・日本防火協会寄贈）
	12	監査委員に野田昭三氏（学識）再任
60	6	指導広報車配置（岩下兄弟合資会社寄贈）
	8	救急2号車配置（財・日本消防協会寄贈）
	12	議長に榎元七郎氏就任（第4代）
61	4	消防及び救急業務相互応援協定締結 （小林市・えびの市・須木村及び西諸広域行政組合と、多良木町・上村及び上球磨消防組合）
	6	河川情報センター専用端末装置業務開始
	7	職員1名採用
	12	救急活動に関する消防相互応援協定の締結 県下14消防本部
62	4	職員3名採用 県消防学校初任科4名入校（第30期）
	6	議長に那須均氏就任（第5代）
	//	議会選出監査委員に北村龍三氏選任
	10	庁舎増築工事完了
	//	通信機器移設工事完了
	//	市町村防災行政無線非常通報システム工事完了
	//	消防ポンプ自動車（BD-1）更新
	11	免田町防災行政無線非常通報システム運用開始
63	3	岡原村・須恵村防災行政無線非常通報システム運用開始
	4	深田村防災行政無線非常通報システム運用開始
	5	上村防災行政無線非常通報システム運用開始
	12	監査委員に野田昭三氏（学識）再任
H元	2	組合長に那須孝人氏就任
	6	緊急自動車兼事務連絡車を配置
	//	予防広報車を配置
	7	湯前町防災行政無線非常通報システム運用開始
	9	水槽付消防ポンプ自動車更新（社団法人 日本損害保険協会寄贈）
2	2	水上村防災行政無線非常通報システム運用開始

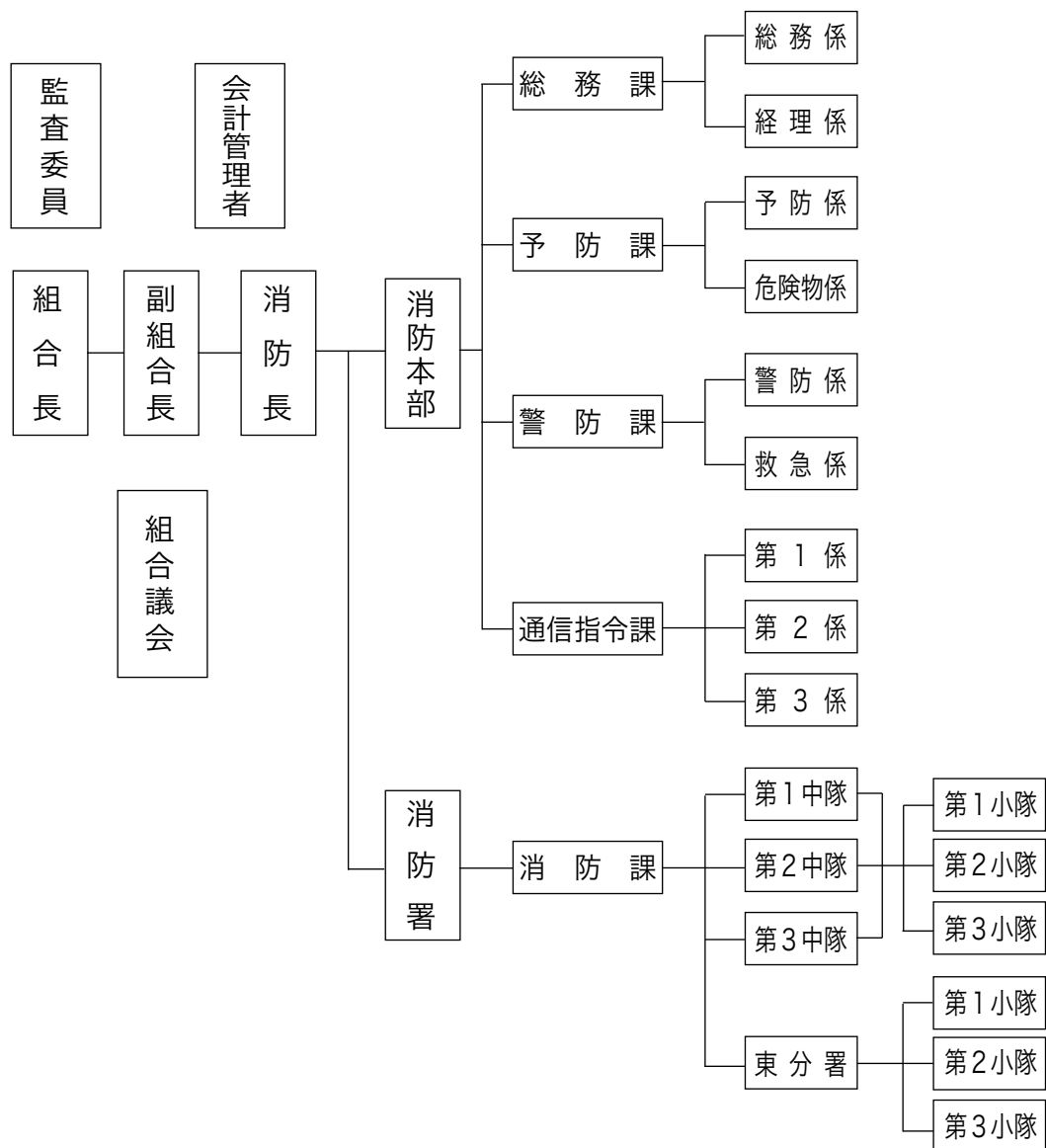
年	月	経 過 事 項
3	4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第33期）
	//	消防長に長谷政勝氏就任
	//	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第34期）
6		議長に小野信親氏就任（第6代）
	//	議会選出監査委員に万江義富氏選任
	//	交替制勤務を二部制から三部制へ移行
	7	マイクロバスを配置（岩下兄弟合資会社寄贈）
4	4	緊急通報システム運用開始
	8	救急1号車更新（財・日本消防協会寄贈）
	12	監査委員に伊藤章氏（学識）就任
5	1	救助工作車Ⅱ型を配置
	3	高規格救急自動車を配置（味岡建設株式会社寄贈）
	4	職員3名採用 県消防学校初任科3名入校（第36期）
	6	議会選出監査委員に西岩人氏選任
6	4	救急救命東京研修所入校1名（第6期）
	10	救急救命東京研修所入校1名（第7期）
	11	上球磨消防組合発足20周年記念式典
7	3	消防緊急通信指令装置Ⅰ型設置
	6	議長に北村龍三氏就任（第7代）
	//	議会選出監査委員に北川嘉郎氏選任
	8	消防緊急通信指令装置落成式
	12	収入役に高澤正光氏就任
8	1	消防長に那須真人氏就任
	2	監査委員に那須均氏（学識）就任
	4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第39期）
	8	指令車更新（岩下兄弟合資会社寄贈）
	12	監査委員に松田寛氏（学識）就任
9	2	救急1号車に救急資機材9項目を整備
	10	消防長に大石幹雄氏就任
10	3	救急車更新（熊本県共済農業組合連合会寄贈）
	4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第41期）
	10	救急救命九州研修所入校1名（第8期）
	//	議長に尾方孜氏就任（第8代）
11	4	消防長に山本佑氏就任
	//	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第42期）
	6	議長に井上光男氏就任（第9代）
	//	議会選出監査委員に松本義高氏選任
	10	救急救命九州研修所入校1名（第10期）
12	3	消防ポンプ自動車を水槽付に更新（消防ポンプ自動車は予備車に）
	4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第43期）
	8	救助技術大会（全国）出場（1チーム）
	10	高規格救急自動車を配置
13	4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第44期）
	//	熊本県防災消防航空隊へ椎葉一浩副士長（救急救命士）を派遣
	7	指導広報車更新
14	1	消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備（社団法人 日本損害保険協会寄贈）
15	6	議長に中村甚介氏就任（第10代）
	//	議会選出監査委員に上村豊一氏選任
16	4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第47期）
	//	第7回熊本県救急教育セミナー（せきれい館）
	5	議長に桑原武夫氏就任（第11代）
	//	議会選出監査委員に松下幸郎氏選任
	6	上球磨消防組合分署設置協議会設立
17	1	監査委員に尾方愼氏（学識）就任

年	月	経 過 事 項
	2	組合長に松本照彦氏就任
	3	高規格救急自動車配備（社団法人 日本損害保険協会寄贈）
	4	消防長に西山晴男氏就任
	//	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第48期）
	7	上球磨消防組合分署設置場所選定会議
18	3	消防広域再編会議
	//	東分署造成工事現場説明会（管内業者10社）
	//	東分署土地造成工事入札（水上役場）武田建設落札
	4	熊本県消防学校教官として高畠浩典司令補を派遣
	//	職員11名採用 県消防学校初任科10名入校（第49期）
	5	東分署建設設計業務委託指名入札 美建設計事務所落札
	//	造成工事竣工検査（水上村役場総務課、建設課立会い）
	//	椎葉村と救急業務取決め書についての会議
	6	正副組合長会・分署設置協議会
	//	東分署建設工事入札（武田建設落札）
	7	東分署建設起工式
	//	東分署上棟式
	8	東分署舗装工事入札（武田建設落札）
	9	熊本県消防広域再編会議
	//	東分署建設工事竣工検査
	//	東分署落成式・祝賀会
	10	東分署開署式
	//	消防救急無線デジタル化推進協議会
19	2	消防救急無線デジタル化推進協議会
	4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第50期）
	6	水槽付ポンプ車入札会
	7	事務連絡車贈呈式
	10	受変電設備入札会
20	1	水槽付消防ポンプ自動車更新
	4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第51期）
	5	議長に森下孝幸氏就任（第12代）
	//	消防指令システム整備事業入札
	6	除細動器入札
	//	空気ジャッキ購入事業入札
	8	空気ジャッキ購入事業竣工
	9	除細動器購入契約
	11	第2車庫屋根塗装工事入札
	12	第2車庫屋根塗装工事落成
21	1	城南ブロック消防広域化推進協議会設立準備会代表者会議（八代市）
	2	消防本部湯沸し室改修工事随意契約
	3	通信課事務室改修工事随意契約
	//	消防指令システム整備事業落成
	//	通信課事務室改修工事竣工
	//	消防本部湯沸し室改修工事竣工
	//	城南ブロック消防広域化協議会設立準備会（第2回・八代市）
	4	消防長に村山幸典氏就任
	//	熊本県防災消防航空隊へ石塚賢宏副士長（救急救命士）を派遣
	//	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第52期）
	7	高規格救急車入札会
	11	広域化協議会（八代鏡消防署）
	12	救助工作車入札会
22	1	第32回熊本県救急教育セミナー（あさぎり町須恵文化ホール）
	3	消防フェア（1日消防長・元プロ野球投手「野田浩司氏」）
	4	職員6名採用 県消防学校初任科6名入校（第53期）

年	月	経 過 事 項
23	6	仮眠室改修工事入札会（武田建設落札）
	7	第3回城南ブロック広域化協議会（八代広域消防本部）
	8	救助工作車更新
	12	自動心臓マッサージ機購入事業入札（日本船舶薬品株式会社落札）
	2	第4回城南ブロック消防広域化協議会（八代広域消防本部）
	3	緊急消防援助隊東北地方太平洋沖地震一次派遣（7名）仙台市
	//	緊急消防援助隊東北地方太平洋沖地震二次派遣（6名）仙台市
24	4	消防長に石塚鉄郎氏就任
	//	職員3名採用 県消防学校初任科3名入校（第54期）
	//	議長に小見田和行氏就任（第13代）
	5	東日本大震災への緊急消防援助隊熊本県隊派遣に係る事後検証会
	6	外壁改修・外構整備工事入札会
	//	議会選出監査委員に森崎勝氏選任
	8	第5回城南ブロック消防広域化協議会（八代広域消防本部）
	//	外壁改修・外構整備工事完成検査
	10	タンク車購入入札会
	//	全国優良消防職員表彰式（松山市・森田司令補受賞）
	11	第6回城南ブロック消防広域化協議会（八代市）
	//	総務大臣表彰及び消防庁長官表彰（東日本大震災関係）
	1	監査委員に柳瀬博史氏（学識）就任
25	//	熊本県ドクターヘリ運航開始
	3	少年消防全国表彰（上中・深田中受賞、東京都）
	4	職員6名採用 県消防学校初任科6名入校（第55期）
	5	東ポンプ車更新
	//	第8回城南ブロック消防広域化協議会
	6	九州北部豪雨緊急消防援助隊派遣（阿蘇市 7名出動）
	8	全国消防救助技術大会（東京都）水上の部：檜木消防士（基本泳法）出場
	12	議会選出監査委員に小野頼年氏選任
26	1	第44回熊本県救急教育セミナー（せきれい館）
	2	マイクロバス更新
	4	消防長に澤田光徳氏就任
	//	熊本県防災消防航空隊へ山本英之司令補を派遣
27	//	職員3名入校 県消防学校初任科3名入校（第56期）
	8	第42回全国消防救助技術大会（広島県）水上の部：檜木班（溺者搬送）出場
	4	職員4名採用 県消防学校初任科4名入校（第58期）組合設立後初の女性消防吏員採用
28	6	事務車更新
	4	消防長に永田平馬氏就任
	//	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第59期）
	8	第44回全国消防救助技術大会（兵庫県）水上の部：郷消防士（複合検索）出場
	9	石油組合との調印式（人吉下球磨消防本部）
	10	指揮車更新
	12	デジタル無線竣工検査・運用開始
	1	土地（1,123㎡）購入
	4	消防長に吉鶴和幸氏就任
	//	熊本県消防学校教官として澤村研史司令補を派遣
	//	熊本地震発生 熊本県消防相互応援協定 消火隊 計12名 益城町派遣
	//	熊本県消防相互応援協定 救急隊 計6名 南阿蘇村派遣
	5	議長に小野頼年氏就任（第14代）
	6	ボートトレーラー更新
	7	第56回熊本県救急教育セミナー（上球磨担当 せきれい館）
	//	議会選出監査委員に宇佐信行氏選任
	8	第45回全国消防救助技術大会（松山市）陸上の部：竹邊班（ほふく救出）出場
	10	庁舎改築設計業務委託入札会 株式会社マック落札
	11	災害対応特殊救急自動車納車（東分署に配備）
	12	庁舎建設用地測量業務委託入札会 有限会社東開設計落札
	//	監査委員に牧本光秋氏（学識）就任

年	月	経 過 事 項
29	1	消防功労者表彰
	2	庁舎建設用地測量業務委託納入検査
	//	庁舎建設用地地質調査業務委託入札会 南九調査開発株式会社落札
	//	組合長に吉瀬浩一郎氏就任
	3	消防救急デジタル無線システム保守業務委託入札会 三球電機株式会社落札
	//	庁舎建設用地地質調査業務委託納入検査
	4	消防長に松本典生氏就任
	5	消防功労者表彰
	//	高機能消防指令システム実施設計業務委託入札会 株式会社水工社落札
	7	消防庁舎敷地造成工事入札会 丸昭建設株式会社落札
	//	救急用訓練人形購入事業入札会 木村医療器株式会社落札
	//	九州北部豪雨 緊急消防援助隊 計36名派遣 第1陣(5日～8日)6名 日田市派遣
	//	第2陣(8日～11日)5名 日田市派遣 第3陣(11日～14日)5名 朝倉市派遣
	//	第4陣(14日～17日)5名 朝倉市派遣 第5陣(17日～20日)5名 朝倉市派遣
	//	第6陣(20日～23日)5名 朝倉市派遣 第7陣(23日～26日)5名 朝倉市派遣
	//	第4回庁舎建設調査特別委員会
	//	救急用訓練人形購入事業納入検査
	8	設計納品検査
	//	造成工事安全祈願お祓い
	//	全国優良消防職員表彰式 1名受賞
	9	救急医療功労者知事表彰式 東分署救急隊受賞
	10	第10回屋内消火栓操法大会
	11	個人防火装備購入事業入札会 株式会社田原商会落札
30	2	消防功労者表彰
	3	消防特別功労表彰 1名受賞
	//	職員研修会(講師:株式会社モリタ 嶋井氏)
	4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校(第63期) 職員数:63名
	//	構成町村建設部局会議
	//	議長に永井英治氏就任(第15代) 平成30年第1回議会臨時会
	//	個人防火装備購入事業納入検査
	5	第9回庁舎建設調査特別委員会
	//	平成30年第4回正副組合長会
	//	議員研修(県消防救助技術大会)
	6	平成30年第5回正副組合長会
	//	上球磨地区危険物安全協会 危険物講習会
	7	職員研修会(講師:JAF 交通安全講習 前川憲司氏)
	//	議員研修(宮崎県西臼杵消防本部視察)
	//	第47回九州地区消防救助技術指導会 陸上の部:城本班(ブリッジ救出救助)出場
	//	消防庁舎等改築工事入札会 味岡・丸昭建設工事共同企業体落札
	//	消防庁舎等改築工事監理業務委託入札会 (株)マック落札
	//	高機能消防指令システム整備及び消防・救急デジタル無線設備移設事業 三球電機(株)福岡支店落札
	//	高機能消防指令システム整備及び消防・救急デジタル無線設備移設監理業務委託入札会 (株)建設技術研究所熊本事務所落札
	//	個人防火装備購入事業入札会 (株)田原商会落札
	//	城南ブロック消防本部総務課長会(上球磨担当)
	//	平成30年第6回正副組合長会
	//	平成30年第2回議会臨時会
	//	議会選出監査委員に金子光喜氏選任
	8	甲種防火管理者講習会
	//	決算監査
	//	新庁舎安全祈願祭
	11	第21回幼年消防大会
	//	平成30年第7回正副組合長会
	//	個人防火装備購入事業納入検査
	12	平成30年第2回定例会
	//	第11回庁舎建設調査特別委員会
31	2	平成31年第1回正副組合長会
	//	職員研修会(講師:生命保険協会認定ファイナンシャルプランナー今村誠氏)
	//	平成31年第1回定例会
	3	職員研修会(報告会 消防大学校火災調査科・コーチング研修)

(6) 組 織 図



(7) 上球磨消防組合歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	赤池末夫	昭和49年4月	昭和51年3月
第2代	柳原輝男	昭和51年5月	昭和55年9月
第3代	宮原龍幸	昭和55年10月	平成3年3月
第4代	長谷政勝	平成3年4月	平成7年12月
第5代	那須真人	平成8年1月	平成9年9月
第6代	大石幹雄	平成9年10月	平成11年3月
第7代	山本 侑	平成11年4月	平成17年3月
第8代	西山晴男	平成17年4月	平成21年3月
第9代	村山幸典	平成21年4月	平成23年3月
第10代	石塚鉄郎	平成23年4月	平成25年3月
第11代	澤田光徳	平成25年4月	平成27年3月
第12代	永田平馬	平成27年4月	平成28年3月
第13代	吉鶴和幸	平成28年4月	平成29年4月
第14代	松本典生	平成29年4月	現在に至る

(8) 消防本部及び署の事務分掌

消防本部

(1) 総務課総務係

- ア 公印の管守に関する事。
- イ 文書の収発、審査、保存その他保管に関する事。
- ウ 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。
- エ 職員の任免、賞罰、服務その他身分の取扱いに関する事。
- オ 職員の給与、福利厚生及び保健に関する事。
- カ 職員の公務災害補償及び消防賞じゅつに関する事。
- キ 議会に関する事。
- ク 情報公開及び個人情報保護に関する事。
- ケ 消防長会及び消防協会に関する事。
- コ 熊本県市町村総合事務組合及び熊本県市町村職員共済組合に関する事。
- サ 消防課総務係の所管する事務の総括に関する事。
- シ 他の係の所管に属しない事。

(2) 総務課経理係

- ア 監査に関する事。
- イ 予算の編成及び執行調整その他財務に関する事。
- ウ 入札及び契約に関する事。
- エ 物品の出納及び保管に関する事。
- オ 庁舎その他施設の維持管理に関する事。
- カ 財産の取得、管理及び処分に関する事。
- キ 被服その他貸与品に関する事。
- ク 財政事情の公表に関する事。
- ケ その他総務課経理係の分掌を適当とする事項

(3) 予防課予防係

- ア 火災予防条例に関する事。
- イ 防火対象物の立入検査及び措置命令に関する事。
- ウ 防火対象物の防火管理に関する事。
- エ 建築物の確認申請等の同意に関する事。
- オ 防火管理者の講習及び教育指導に関する事。
- カ 消防用設備等に関する事。
- キ 幼年、少年消防クラブ及び自衛消防隊の指導育成に関する事。
- ク 防火思想の普及指導及び広報に関する事。
- ケ 消防課予防係の所管する事務の総括に関する事。
- コ その他予防課予防係の分掌を適当とする事項

(4) 予防課危険物係

- ア 危険物の規制に関する事。
- イ 危険物施設の立入検査及び違反処理に関する事。
- ウ 少量危険物及び指定可燃物の規制に関する事。
- エ 危険物取扱者の講習及び指導育成に関する事。
- オ 消防法（昭和 23 年法律第 186 号）第 9 条の 3 に係る届出に基づく事務に関する事。
- カ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和 42 年法律第 149 号）に基づく事務に関する事。
- キ 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）に基づく事務に関する事。
- ク 消防課予防係の所管する事務の総括に関する事。
- ケ その他予防課危険物係の分掌を適当とする事項

(5) 通信指令課通信係

- ア 通信及び指令業務等に関する事。
- イ 通信施設の維持管理及び改善に関する事。
- ウ 消防通信に係る調査及び研究に関する事。
- エ 気象観測、気象予警報等に関する事。
- オ 災害情報及び救急医療機関等の情報収集に関する事。
- カ 消防統計、年報及び広報に関する事。
- キ 通信情報の整理保存に関する事。
- ク 町村防災無線の運用に関する事。

- ケ 職員及び関係機関との連絡調整に関すること。
- コ その他通信指令課通信係の分掌を適当とする事項
- (6) 警防課警防係**
- ア 職員の教養及び研修に関すること。
- イ 消防資機材の維持管理、補充及び改善に関すること。
- ウ 消防及び救急車両の登録及び検査に関すること。
- エ 救助業務に関すること。
- オ 消防に係る条例、規則、要綱、訓令等の運用に関すること。
- カ 消防功労者の表彰に関すること。
- キ 県ヘリとの運航調整に関すること。
- ク 消防相互応援協定及び緊急消防援助隊に関すること。
- ケ 消防課警防係の所管する事務の総括に関すること。
- コ その他警防課警防係の分掌を適当とする事項

(7) 警防課救急係

- ア 救急業務に係る計画、調査、報告等に関すること。
- イ 救急救命士の業務に関すること。
- ウ 応急手当の普及啓発活動の推進に関すること。
- エ 救急隊員の教育、訓練及び研修に関すること。
- オ 救急資機材の維持管理、補充及び改善に関すること。
- カ メディカルコントロール協議会に関すること。
- キ 消防課救急係の所管する事務の総括に関すること。
- ク その他警防課救急係の分掌を適当とする事項

消防署

(1) 消防課総務係

- ア 総務課総務係及び経理係の所管する事務の補助に関すること。

(2) 消防課予防係

- ア 火災予防条例に関すること。
- イ 防火対象物及び危険物施設の立入検査に関すること。
- ウ その他予防課予防係及び危険物係の所管する事務の補助及び消防課予防係の分掌を適当とする事項

(3) 消防課警防係

- ア 火災、地震その他の災害の予防、警戒、鎮圧及び防ぎよ並びに被害の軽減に関すること。
- イ 消防隊の訓練に関すること。
- ウ 地理及び水利に関すること。
- エ 防災計画及び訓練計画の作成及び実施に関すること。
- オ 各種災害の調査及び報告並びに統計に関すること。
- カ 車両の運行管理に関すること。
- キ 消防団その他の団体の教養及び訓練に関すること。
- ク 火災と紛らわしい煙等を発するおそれのある行為等に関すること。
- ケ 救助業務の実施に関すること。
- コ 車両、機械器具等の維持管理、補充及び改善に関すること。
- サ 消防用燃料に関すること。
- シ その他警防課警防係の所管する事務の補助及び消防課警防係の分掌を適当とする事項

(4) 消防課救急係

- ア 救急業務の実施、報告等に関すること。
- イ 救急医療機関との連絡調整に関すること。
- ウ 救急資器材の維持管理及び改善研究に関すること。
- エ 救急隊の訓練及び救急計画に関すること。
- オ 応急手当法の指導及び普及に関すること。
- カ その他警防課救急係の所管する事務の補助及び消防課救急係の分掌を適当とする事項

(5) 火災調査室

- ア 火災の原因及び損害等の調査に関すること。
- イ 火災報告及び火災統計に関すること。
- ウ り災証明に関すること。
- エ その他火災調査室の分掌を適当とする事項

(6) 情報管理室

- ア 情報セキュリティポリシーの策定、周知及び運用並びに情報モラルに関すること。
- イ コンピュータ及びネットワークの管理保全に関すること（指令台に付随するものを除く。）。
- ウ コンピュータ等の利用計画、導入及び調整に関すること。
- エ コンピュータ等の操作及び指導に関すること。
- オ その他情報管理室の分掌を適当とする事項

(9) 職員年齢別調

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

階級別 年齢	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務吏員	計
18～19						3		3
20～21								0
22～23						2		2
24～25						10		10
26～27					3	1		4
28～29					6			6
30～31				5	4	1		10
32～33				4				4
34～35				3				3
36～37				5				5
38～39				2				2
40～41								0
42～43			1	1				2
44～45			2					2
46～47			4					4
48～49								0
50～51		2						2
52～53		1	1					2
54～55								0
56～57								0
58～59	1	1						2
60 以上								0
計	1	4	8	20	13	17	0	63

(10) 職員配置別調

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

階級別 所 属		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務吏員	計
消 防 本 部	消 防 長	1							1
	総 務 課		1		2		4		7
	警 防 課		(1)	1	1				2
	予 防 課		1		1	1			3
	通信指令課		1		3	3			7
署	本 署		1	6	10	7	10		34
	東 分 署			1	3	2	3		9
合 計		1	4	8	20	13	17	0	63

※総務課には総務課付け職員含む、() は兼務

(11) 職員の教養訓練

区分	年度別	消防大学幹部科	消防大学予防科	消防大学警防科	消防大学救助科	消防大学火災調査科	消防大学新任教官科	県消防学校中級幹部科	県消防学校初級幹部科	県消防学校予防防課課程	県消防学校予防防課科	県消防学校危険物調査科	県消防学校火災調査科	県消防学校警防科	県消防学校警防隊員研修科	県消防学校特殊災害科	県消防学校指導者養成科	県消防学校初任急救科	県消防学校急救助科	県消防学校体育研修科	救急救命研修所（救急救命士）	救急救命研修所（指導救命士）	県M C主催気管挿管研修	県M C主催処置拡大追加講習	気管挿管病院実習	福岡市消防学校警防実務研修	福岡市消防学校予防実務研修	福岡市消防学校救急実務研修	合計	
		平成9年まで	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計						
									2	1	2	2	1				14	8	9		3									42
	10																1	2		1									4	
	11																1	1	2	1									5	
	12										1		2				1	1	2										7	
	13		1						1								1	1		1	1								6	
	14																	1	2	1									4	
	15								1									2		1						1			5	
	16				1			1				1	1				1	1			1		1		1				9	
	17								1						2		2	3		1									9	
	18										1					2	10	2			1		2		2				20	
	19								2		2				3		2	3	3							1			16	
	20							2			1		2			1	2	3	2		1		1		1	1			17	
	21			1													2	3	2				1		1	1			11	
	22											2				2	6	3			1				1				16	
	23	1								1	2						3	4	2				2		2	1	1		19	
	24							2					2			1	6	4	2		1		2		2	1			23	
	25						1			2							3	4	1		1		1		2	1	1		17	
	26							2				2				3	4	3	2		1			2	1			1	21	
	27					1	1			2								2	3	2		1	1	1	6	1	1	1	24	
	28							2										2	2		1	1		5	2		1	1	17	
	29	1						2				2	2					1	2			1		1	2	1		1	16	
	30				1			2		2				2		2	1	1	2		1						1		15	
	計	2	1	0	1	2	1	4	11	2	13	9	11	8	2	5	11	62	56	37	3	17	3	11	14	18	9	6	4	323

※在籍職員（平成31年4月1日）の派遣数のみを記載

(12) 職員教養研修実施状況

(平成 30 年度)

教 養 種 別			期 間	階 級 別						
				司 令 長	司 令 補	司 長	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
入 校	熊本県消防学校	初任科	4月10日～ 9月21日						1	1
		指導員研修	4月24日～ 4月27日		1	1				2
		警防隊員研修	6月11日～ 6月15日						2	2
		救助科	10月 9日～11月 6日					1	1	2
		予防査察科	11月 8日～11月21日		1		1			2
		初級幹部科	12月10日～12月21日			2				2
		救急科	1月 8日～ 3月 6日						1	1
	福岡県消防学校	予防実務研修会	1月21日～ 2月 1日					1		1
	消 防 大 学 校	火災調査科	10月17日～12月 6日				1			1
	救急救命九州研修所	救急救命士養成	8月30日～ 3月11日					1		1
派 遣	日本小児科学会小児救急蘇生シンポジウム (福岡市)		4月19日				1	1	1	3
	県高圧ガス保安協会通常総会		4月24日		1	1				2
	衛生管理者受講準備講習会		5月21日～ 5月23日		1					1
	県ヘリ救急搬送運航調整委員会症例検討部会		5月29日、8月28日、11月28日		1	6	2	3	12	24
	県消防設備協会研修会		5月29日		1	1			1	3
	日本臨床救急医学会 (名古屋市)		5月31日～ 6月 2日						1	1
	日本救急医学会九州地方会 (大分市)		6月 8日～ 6月 9日				1		1	2
	第1回指導指針検討会		6月15日		1		1			2
	2級小型船舶操縦免許講習会及び試験		6月22日～ 6月24日				1			1
	県救急教育セミナー		6月29日、10月23日、2月4日				10	4	16	30
	総務関係実務研修会		7月 6日		1	1				2
	危険物保安技術講習会		7月19日～ 7月20日				1			1
	メンタルヘルスマネジメント実践研修		7月27日		2					2
	指導救命士総合シミュレーション講習 (北九州市)		7月31日				2		2	4
	消防本部の幹部・管理職員及びハラスメント等相談窓口相談員向け研修会		8月 1日		1					1
	熊本県警察本部機動隊合同潜水訓練		8月 9日			2	1	4	2	9
	健康管理・監督者セミナー (基礎編)		8月10日		1					1
	財政マネジメント強化支援事業		8月23日			1	1			2
	防災ヘリとの意見交換会		9月19日			1	1			2
	地方公共団体実行計画(事業事務編) 研修		9月25日			1				1
	救急救命士再教育講習		9月26日				1		1	2
	消防実務講習会		10月 5日			1		1	1	3
	新規組合員研修会		10月 9日						1	1
	熊本労災病院救急医療講演会		10月10日				2	1		3
	口頭指導技術発表会		10月17日					1	1	2
	城南ブロック消防本部水難救助合同訓練		10月17日			2	2	3	1	8
	危険物事故防止講習会		10月19日					1	1	2
	県救急 MC 研修会		10月27日			2				2

	全国消防救助シンポジウム（東京都）	11月26日～11月27日			1				1
	城南ブロック消防本部口頭指導技術発表会（八代市）	11月28日			1	3	1		5
	安全運転実務研修会	12月5日～12月6日						2	2
	救急救命士総合シミュレーション演習	1月9日～1月15日			1	1	2	4	8
	全国救急隊員シンポジウム（高松市）	1月24日～1月25日				1			1
	ドローン利活用推進セミナー	1月23日			1	1			2
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	2月4日～2月6日					2		2
	調査技術会議	2月14日			1		1	1	3
	城南ブロック消防本部職員特別研修会	3月1日			2	3	8	4	21
消防 長 会 研 修	県消防長会春季総会・意見発表会（山鹿市）	4月12日～4月13日	1					1	2
	全国消防長会九州支部総会・意見発表会（鹿児島市）	4月26日～4月27日	1					1	2
	全国消防長会総会（東京都）	5月30日～6月1日	1						1
	県消防長会消防法令違反是正事例研究会	8月3日			1	1			2
	県消防長会総務担当課長会議（上益城郡）	8月9日		1	1				2
	県消防長会予防・危険物担当課長会議（阿蘇市）	8月23日～8月24日			1	1			2
	県消防長会救急担当課長会議（菊池市）	9月27日～9月28日		1		1			2
	全国消防長会九州支部予防事務担当者研修会（佐世保市）	9月28日～9月29日			1	1			2
	県消防長会秋季総会（天草市）	10月11日～10月12日	1			1			2
	全国消防長会九州支部研修会（飯塚市）	11月15日～11月16日	1						1
	県消防長会総務研修	12月4日			2				2
	県消防長会通信研修	2月25日				1	1		2
研 修 協 議 会	防災・危機管理（リスクマネジメント）研修	5月8日			2				2
	新任課長研修	7月3日～7月4日		1					1
	新任係長研修	7月10日～7月11日			1				1
	一般職員2部研修	7月24日～7月25日					2		2
	法制執務研修	8月7日～8月8日			1	1			2
	I T 研修（セキュリティー）	8月29日				2			2
	人事評価実務研修	8月30日～8月31日			2				2
	一般職員1部研修	9月11日～9月12日						3	3
	コーチング（部下・後輩指導力向上）研修	10月23日～10月24日			1	1			2
	I T 研修（エクセル応用）	11月7日				1	1		2
	契約事務研修（基礎）	11月15日			1				1
	契約事務研修（応用）	11月30日			1				1
	I T 研修（応用マクロ）	12月5日				2			2
	I T 研修（パワーポイント応用）	2月20日			1	1			2
内 部	梅雨時期の災害に備えた勉強会	5月29日～5月31日	自主参加						
	交通安全講習会（JAF）	7月18日	自主参加						
	ドクターヘリ症例検討会（ドクヘリ運航管理室）	10月24日	自主参加						
	生涯生活設計セミナー（ジブラルタ生命）	2月20日	自主参加						
	消防大学校火災調査科・コーチング研修報告会	3月24日	自主参加						

(13) 技能別職員数

(平成31年4月1日現在)

種 別 \ 階 級		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合計
職 員 数		1	4	8	20	13	17	63
運 転 免 許	大 型 自 動 車	1	4	8	7			20
	大 型 特 殊 自 動 車				1		1	2
	中 型 自 動 車				13	13	13	39
	普 通 自 動 車	1	4	8	20	13	17	63
	自 動 二 輪 大 型			1	4	1	2	8
	自 動 二 輪 中 型	1	2	5	10	3	1	22
	特殊けん引自動車		1					1
小 型 移 動 式 ク レ ー ン		1	4	7	19	10	4	45
小 型 船 舶 操 縦 士		1	3	4	10	1		19
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		1	3	7	19	6		36
車 両 建 設 機 械					1			1
整 備 士	ガ ソ リ ン				1			1
	シ ャ ー シ				1			1
1 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士					1			1
2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士		1	4	8	4			17
3 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士					15	13	14	42
4 級 陸 上 ア マ チ ュ ア 無 線 技 士					1			1
潜 水 士		1	4	8	20	13	8	54
消防設備士	乙 種 4 - 6 類			4	8		2	14
危 険 物	甲 種	1		1	2			4
	乙 種 1 類		1					1
	乙 種 2 類			1	1	1	1	4
	乙 種 3 類		1	2	4	1	1	9
	乙 種 4 類		2	7	17	8	8	42
	乙 種 5 類		1	1	2	2	1	7
	乙 種 6 類			1	2	1	2	6
電 気 工 事 士					1			1
ガ ス 溶 接			2	1	15	4	2	24
ア ーク 溶 接					2			2
玉 掛 技 能			4	7	18	10	1	40
衛 生 管 理 者 一 種		1		1				2
乙 類 火 薬 取 扱 責 任 者					1			1
特 定 化 学 物 質 作 業 主 任 者				5	5			10
チェーソール特別教育					2	1		3
予 防 技 術 検 定 (防火査察)			1		7	1	1	10
予 防 技 術 検 定 (消防用設備)			1		3			4
予 防 技 術 検 定 (危険物)			1		2	1		4
救 急 救 命 士		1		6	8	2	2	19
指 導 救 命 士				2	2			4
薬 剤 投 与 救 命 士				6	8	1	2	17
気 管 挿 管 救 命 士				6	8	1	2	17
心 停 止 前 輪 液 2 項 目 救 命 士				5	8	1	2	16

2. 通 信 業 務

- (1) 管内の気象状況
 - ア．月別注意報警報等発表状況
 - イ．月別降雨量
 - ウ．月別気温・湿度・風速状況
- (2) 月別災害種別受信件数
- (3) 月別通報種別受信件数
- (4) 災害別受信件数
- (5) 事故種別口頭指導の現状
- (6) 時間帯別・月別指令台処理件数
- (7) ドクターヘリ・県防災ヘリ要請事例
- (8) 通信系統図



城南ブロック口頭指導技術発表会の様子

(1) 管内の気象状況

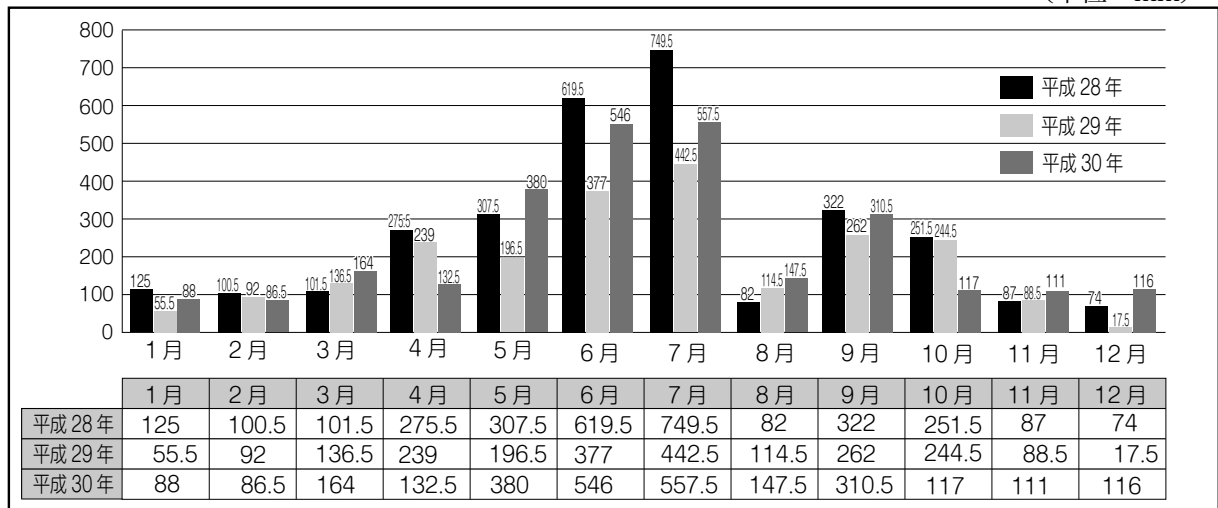
ア. 月別注意報警報等発表状況

(平成30年1月1日～12月31日)

予警報	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
暴風警報										1				1
大雪警報	1													1
大雨警報							1	3		1	1			5
洪水警報							1	2		2	1			6
大雨注意報						3	3	6	2	4	2			20
洪水注意報					1	2	2	8	3	5	2			23
雷注意報	3	4	4	4	5	10	16	18	8	3		2	2	79
強風注意報	1	1		1	2			3	2	3	1			14
風雪注意報	1													1
大雪注意報	8	3												11
着雪注意報	6	4												10
乾燥注意報	4	4	2	6	5	1		3			4	2	2	33
低温注意報	15	10											3	28
濃霧注意報	7	7	8	7	6	1	2		4	14	19	10		85
霜注意報			6	3	1					3	7			20
竜巻注意報					1	1	2	1	2	1				8
土砂災害警戒情報						1	2		1					4
火災気象通報	1	2	1	3	2		1	2	3		1		1	14
計	47	35	21	25	27	21	44	32	31	31	33	30	18	364

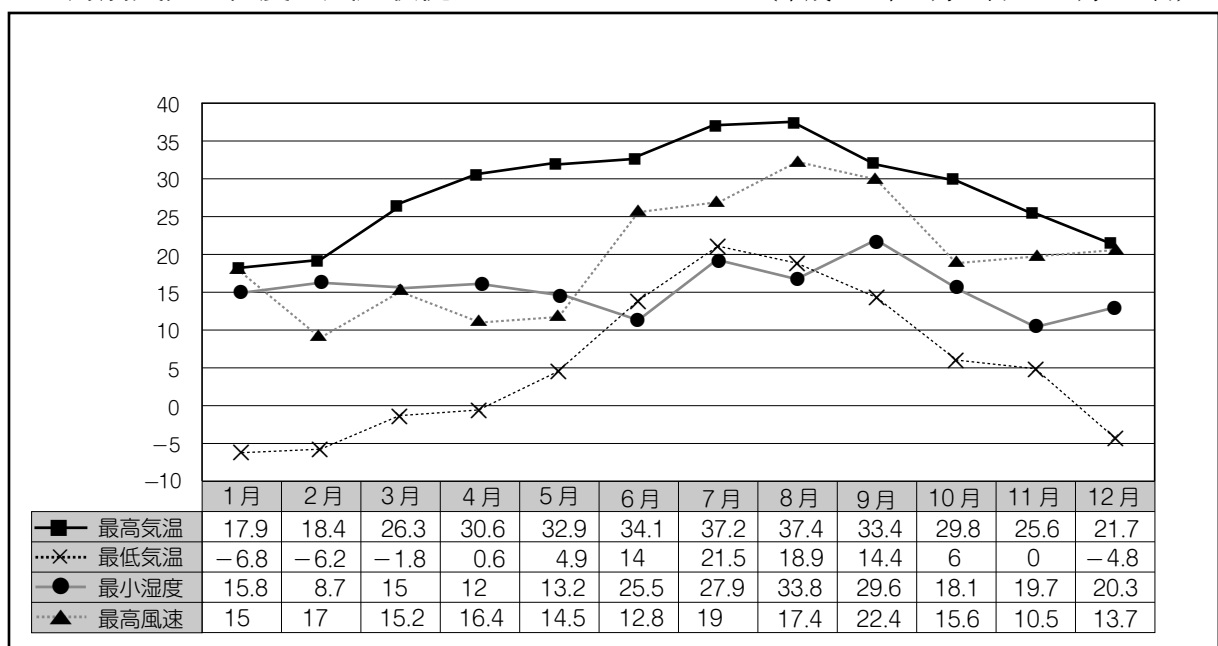
イ. 月別降雨量

(単位: mm)



ウ. 月別気温・湿度・風速状況

(平成30年1月1日～12月31日)



イ、ウ上球磨消防署気象観測装置値による

(2) 月別災害種別受信件数

(平成30年1月1日～12月31日)

災害種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
建物火災	1	1	0	2	0	0	1	1	1	1	2	1	11
車両火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
林野火災	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他火災	2	1	0	3	0	0	1	0	0	2	2	1	12
警戒	2	1	1	2	0	2	4	4	2	1	1	1	21
ヘリ支援	0	2	1	4	5	1	0	0	2	3	0	2	20
捜索	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
危険物流出	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	3
一般救急	69	69	48	43	43	54	81	75	53	58	52	86	731
支援救急	51	36	28	31	32	48	36	28	30	27	30	36	413
救命支援	14	17	15	15	7	6	9	11	11	7	13	15	140
P A 支援	1	3	6	4	3	2	3	4	3	4	3	3	39
転院搬送管内	1	1	1	1	1	0	2	1	2	3	1	1	15
転院搬送管外	2	5	2	6	1	2	2	1	8	1	3	7	40
医師搬送	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	1	5
一般救助	0	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	5
交通救助	1	0	1	1	1	3	2	0	0	2	2	1	14
山岳救助	0	0	0	1	1	0	0	0	1	2	0	0	5
水難救助	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	4
計	144	137	103	117	98	118	143	126	114	114	111	156	1,481

(3) 月別通報種別受信件数

(平成30年1月1日～12月31日)

通報種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
固定119	92	81	58	54	56	66	89	72	69	56	65	81	839
固定加入	6	5	4	10	4	5	10	9	8	3	4	14	82
携帯119	37	38	33	40	29	44	37	41	32	37	39	50	457
携帯転送	2	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	8
携帯加入	3	1	1	0	2	0	4	3	3	9	1	1	28
警察専用	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	9
緊急通報	3	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	13
自己覚知	0	2	2	5	7	2	1	0	2	7	0	3	31
駆け込み	0	5	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3	11
事後聞知	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	144	137	103	117	98	118	143	126	114	114	111	156	1,481

※ 緊急通報装置：5月撤去

(4) 災害別受信件数

(平成 30 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

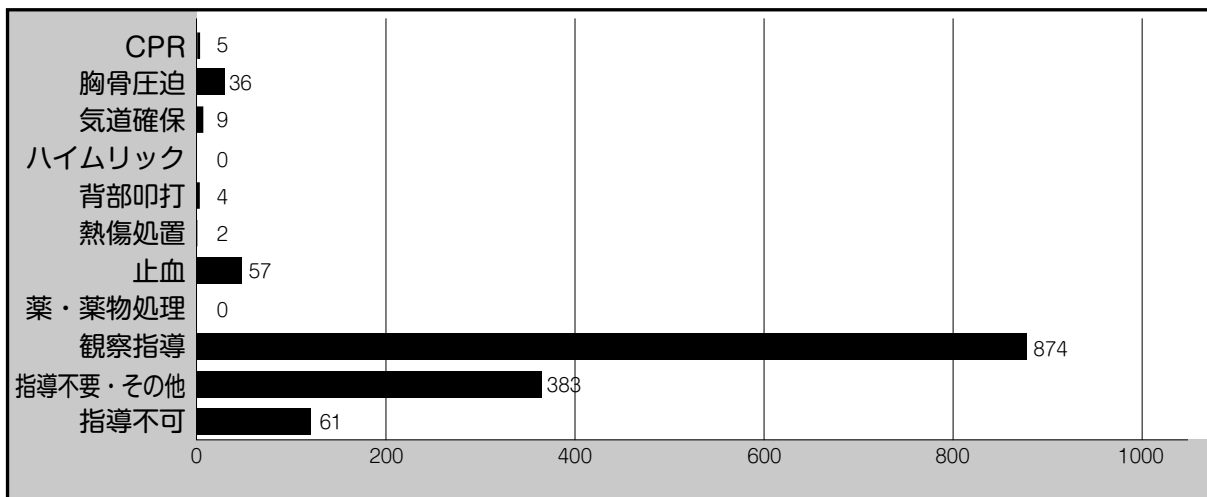
災害種別	固定電話通報		携帯電話通報			専用回線 警察	緊急通報	自己覚知	駆け込み	事後周知	その他	計
	119	加入	119	転送受	加入							
建物火災	4	0	5	0	1	0	0	0	0	1	0	11
車両火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
林野火災	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他火災	0	0	9	0	1	0	0	0	0	2	0	12
警戒	4	8	3	0	3	1	1	1	0	0	0	21
ヘリ支援	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	21
捜索	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
危険物流出	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
一般救急	431	28	238	2	11	0	10	2	9	0	0	731
支援救急	275	10	114	5	5	1	2	1	0	0	0	413
救命支援	93	1	42	0	1	2	0	1	0	0	0	140
P A 支援	6	0	29	0	0	2	0	0	1	0	0	38
転院搬送管内	10	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
転院搬送管外	9	29	0	0	2	0	0	0	0	0	0	40
医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
一般救助	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	5
交通救助	6	0	7	0	0	1	0	0	0	0	0	14
山岳救助	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
水難救助	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
計	839	82	457	8	28	9	13	31	11	3	0	1,481

(5) 事故種別口頭指導の現状

(平成 30 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

事故種別	CPR	胸骨圧迫	気道確保	ハイムリック	背部叩打	熱傷処理	止血	観察指導	指導不要 その他	指導不要 (拒否・困難)	計
急病	4	30	9	0	0	0	7	681	203	42	976
一般負傷	1	5	0	0	4	1	40	151	57	11	270
転院搬送	0	0	0	0	0	0	0	4	52	0	56
交通事故	0	1	0	0	0	0	2	24	33	4	64
労働災害	0	0	0	0	0	0	7	7	4	1	19
運動競技	0	0	0	0	0	0	0	4	6	0	10
加害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自損行為	0	0	0	0	0	0	1	1	4	3	9
誤飲・誤嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火災	0	0	0	0	0	1	0	1	18	0	20
風水害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水難	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
遭難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6
計	5	36	9	0	4	2	57	874	383	61	1,431

口頭指導状況グラフ



(6) 時間帯別・月別指令台処理件数

(平成 30 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

時間帯別	火災	救急	救助	特命	同報	誤報	訓練	いたすら	問合せ	テスト	その他	計
0 時	0	42	0	1	0	0	0	0	0	0	1	44
01 時	0	29	0	1	1	0	0	0	0	0	2	33
02 時	0	27	0	0	2	0	0	0	0	0	2	31
03 時	2	15	0	0	2	0	0	0	1	0	3	23
04 時	0	30	0	2	0	0	0	0	2	0	2	36
05 時	1	33	0	0	0	1	0	0	1	0	2	38
06 時	0	41	2	2	0	1	0	0	2	0	6	54
07 時	1	59	2	2	5	4	4	0	0	1	3	81
08 時	0	80	0	3	4	3	23	0	3	14	8	138
09 時	1	85	2	5	8	8	60	0	1	41	22	233
10 時	1	103	3	1	3	4	94	0	1	34	8	252
11 時	1	70	3	7	0	3	13	0	1	15	8	121
12 時	1	68	1	3	1	4	8	0	0	4	6	96
13 時	3	72	3	3	4	5	31	1	3	39	6	170
14 時	4	61	2	1	7	2	70	0	5	39	23	214
15 時	2	77	3	4	4	7	14	0	3	25	12	151
16 時	0	76	2	3	3	3	7	0	4	9	4	111
17 時	3	62	1	3	2	2	4	0	1	4	12	94
18 時	0	79	0	0	2	3	6	1	1	4	9	105
19 時	2	58	3	2	7	2	3	1	3	4	4	89
20 時	2	62	0	1	1	2	0	0	6	11	5	90
21 時	0	61	0	1	0	1	0	0	1	0	4	68
22 時	0	56	1	0	2	0	2	0	1	1	3	66
23 時	0	37	0	1	1	3	0	0	1	0	5	48
計	24	1,383	28	46	59	58	339	3	41	245	160	2,386

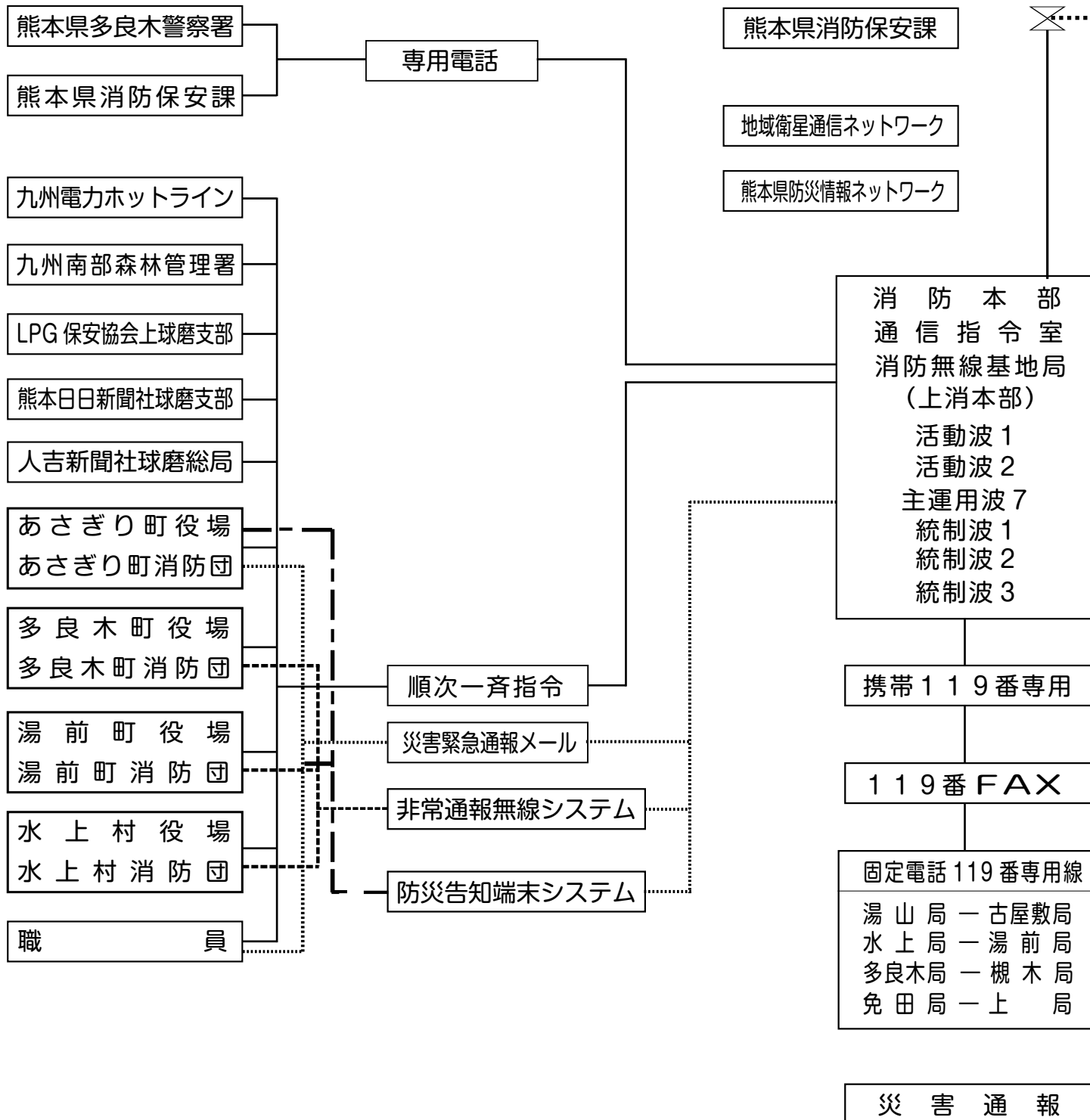
月 別	火災	救急	救助	特命	同報	誤報	訓練	いたすら	問合せ	テスト	その他	計
1 月	3	138	1	2	5	4	10	1	4	11	10	189
2 月	2	131	1	3	5	1	25	0	2	7	9	186
3 月	0	100	1	2	5	4	37	0	10	33	10	202
4 月	5	101	5	6	4	7	33	0	2	27	19	209
5 月	1	89	2	6	2	8	38	0	2	68	10	226
6 月	0	112	3	3	3	4	26	0	3	17	15	186
7 月	2	133	3	5	7	9	17	0	4	13	14	207
8 月	1	120	1	4	8	5	14	0	3	4	11	171
9 月	1	107	2	4	2	0	12	1	0	15	20	164
10 月	3	101	4	6	4	6	41	0	5	10	16	196
11 月	4	102	4	1	8	6	53	0	5	13	12	208
12 月	2	149	1	4	6	4	33	1	1	27	14	242
計	24	1,383	28	46	59	58	339	3	41	245	160	2,386

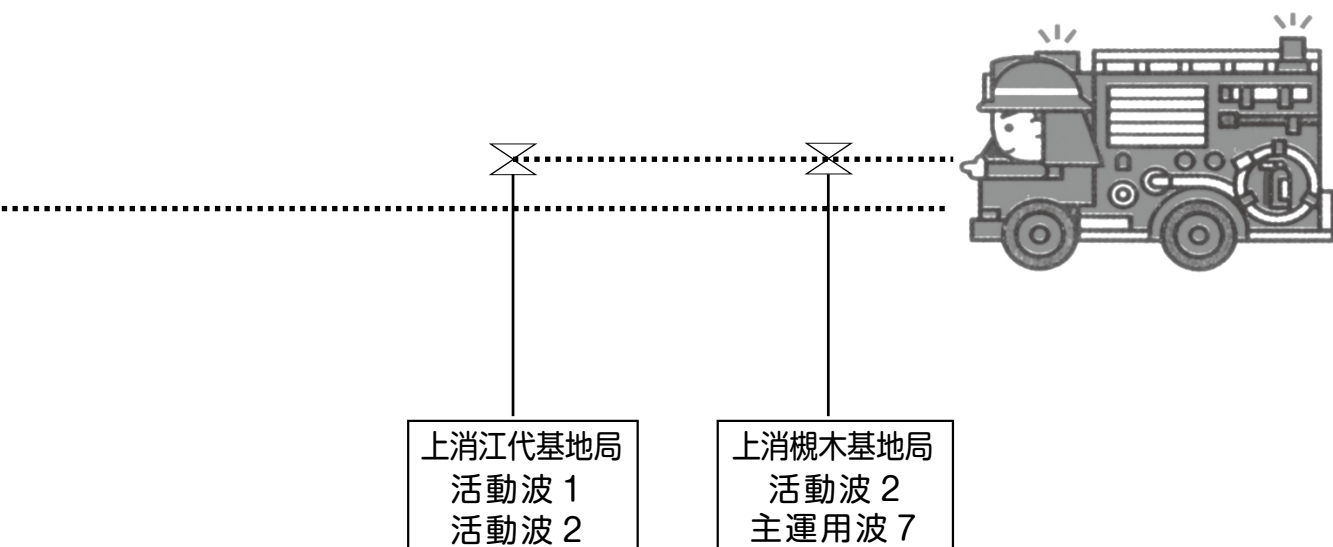
(7) ドクターヘリ・県防災ヘリ要請事例

(平成30年1月1日～12月31日)

番号	月	要請方法	災害種別	ヘリ種別	ヘリ離着陸場 (RP)	搬 送 先
1	2月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	キャンセル	
2	2月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	槻木小学校	人吉医療センター
3	2月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	キャンセル	
4	3月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	槻木小学校	人吉医療センター
5	3月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	キャンセル	
6	4月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
7	4月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	槻木ヘリポート	別事案対応の為引揚
8	4月	現場要請	救 助	宮崎県 防災ヘリ	上球磨消防署グラウンド	人吉医療センター
9	4月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	キャンセル	
10	4月	覚知要請	救 助	防災ヘリ	キャンセル	
11	4月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
12	5月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	市房ダム	熊本労災病院
13	5月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	上小学校	人吉医療センター
14	5月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本労災病院
15	5月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本赤十字病院
16	5月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	槻木ヘリポート	人吉医療センター
17	5月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	上球磨消防署グラウンド	熊本労災病院
18	6月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	日没のため、離陸前にキャンセル	
19	6月	病院要請	転院搬送	防災ヘリ	上球磨消防署グラウンド	済生会熊本病院
20	8月	現場要請	救 助	防災ヘリ	里の城橋公園	現場にてピックアップ後 RP にて ドクヘリへ引き継ぎ
21	8月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	里の城橋公園	熊本赤十字病院
22	9月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	多良木高校	熊本労災病院
23	9月	覚知要請	救 助	防災ヘリ	多良木高校	人吉医療センター
24	10月	現場要請	救 助	防災ヘリ	古屋敷小学校跡地	現場にてピックアップ後 RP にて 警察へ引き継ぎ
25	10月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	水上カントリーパーク	熊本労災病院
26	10月	現場要請	救 助	防災ヘリ	水上カントリーパーク	キャンセル
27	11月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	多良木高校	キャンセル
28	12月	覚知要請	救 急	防災ヘリ	里の城橋公園	済生会熊本病院
29	12月	現場要請	救 急	Dr.ヘリ	キャンセル	
30	12月	覚知要請	救 急	Dr.ヘリ	深田明々橋公園	熊本労災病院

(8) 通信系統図





東 分 署
卓上型移動無線
(上消東)

災害情報問合せ
42 - 3000

災害情報提供サービス
<http://www.kmkm119.jp/index.ph>

在宅医問合せ
42 - 3181

一 般 住 民

移 動 局		
呼 出 名 称	出力W	備 考
上消指揮	5	指揮車
上消ポンプ 1	5	ポンプ 1 号車
上消ポンプ 2	5	ポンプ 2 号車
上消救助	5	救助工作車
上消ポンプ 3	5	ポンプ 3 号車
上消資搬車	5	資機材搬送車
上消救急 1	5	救急 1 号車
上消救急 2	5	救急 2 号車
上消救急 3	5	救急 3 号車
上消東救急	5	東救急車
上消東ポンプ	5	東ポンプ車
上消広報 1	5	広報 1
上消広報 2	5	広報 2
上消 17	5	可搬型
上消 10～16	1	携帯無線
上消 20～22	1	携帯無線

3. 警 防 業 務

(1) 消防車両機械保有状況

ア. 消防車両

イ. 消防関係機械器具



平成 30 年度警防・通信担当課長会議 於：岩野公民館

(1) 消防車両機械保有状況

ア. 消防車両

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

	車 両 名	車種	型 式	排気量	総重量	年式	備 考
本 部	事務連絡車	トヨタ	GF－ JZS151	2,490	1,805	H12 年	
	マイクロバス	トヨタ	SDG－ XZB50	4,000	5,315	H25 年	29 人乗り
	広 報 車 (広報 2)	ニッサン	GBD－ U72V	650	1,470	H19 年	
	事 務 車	トヨタ	PAA－ NKE165G	1,490	1,455	H26 年	
上 球 磨 消 防 署	指 揮 車	ニッサン	DBA－ NT32	1,990	1,865	H27 年	指揮隊用具一式・火災原因調査用具一式・空気呼吸器 1 基
	水槽付消防 ポンプ車 (ポンプ 1)	日 野	BDG－ GX7JGWA	6,400	10,440	H20 年	CAFS 装置・梯子約 9m、4m・ホースカー・ホース 40 本・CAFS 用泡薬剤 150 ㍓ 空気呼吸器 3 基・発電機・投光器
	水槽付消防 ポンプ車 (ポンプ 2)	いすゞ	KK－ FRR33G4 V	8,220	7,990	H12 年	梯子 3.6m・ホースカー・ホース 45 本・スノーラップ 60 ㍓・空気呼吸器 2 基・投光器・発電機
	救助工作車	日 野	BDG－ FE8JGWA 改	7,680	10,970	H22 年	ウインチ・クレーン・照明装置・消火器 空気呼吸器 4 基・チェンソー 2 台 油圧救助器具一式
	消防ポンプ車 (ポンプ 3)	三 菱	KK－FG 52EC 改	5,240	4,730	H14 年	梯子 3.6m・ホースカー・ホース 13 本 空気呼吸器 1 基・投光器・発電機
	広 報 車 (広報 1)	トヨタ	GF－ SXV20W	2,163	1,775	H13 年	
	資機材搬送車	いすゞ	KK－ NPR72PR	4,980	7,275	H11 年	クレーン付、最大積載 3,000kg
	高規格救急車 (救急 1)	トヨタ	CBF－ TRH226S	2,690	3,265	H22 年	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー 1 基 スクープストレッチャー・10 項目資材一式
	高規格救急車 (救急 2)	トヨタ	TC－ VCH38S	3,370	3,005	H17 年	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー 1 基 スクープストレッチャー・10 項目資材一式
	救 急 車 (救急 3)	ニッサン	E－ FEGE24	2,960	2,640	H10 年	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー 1 基 スクープストレッチャー・9 項目資材一式
	ポートトレーラー	組 立	組 立	けん引	540	H28 年	けん引車 (指揮車)
東 分 署	水槽付消防 ポンプ車 (東ポンプ)	日野	SKG－ XZU685M	4,000	6,325	H24 年	電動アシスト付ホースカー・照明装置 二連梯子・FORMPRO 装置・ポータブル CAFS 武蔵・空気呼吸器 2 基
	高規格救急車 (東救急)	トヨタ	CBF－ TRH226S	2,690	3,235	H28 年	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー 1 基 スクープストレッチャー・10 項目資材一式

イ. 消防関係機械器具

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

区分	品 名	数量	区分	品 名	数量
救 助 器 具	ワイヤー梯子	1 脚	保 安 器 具 ・ そ の 他	化学防護服	9 組
	カギつき梯子	7 脚		耐電衣	4 組
	三連梯子	4 脚		空気呼吸器	26 台
	二連梯子	1 脚		高圧ガス充填機 (コンプレッサー)	2 機
	エアーマットセット	1 式		発電機	8 台
	救命索発射銃	2 個		ラインプロポーションナー	3 台
	船外機付ボート	2 隻		ジェットシューター	40 個
	ゴムボート	1 隻		送排風機	2 台
	潜水具	10 組		組立式防火水槽	2 台
	空気式救助マット	1 式		ボートトレーラー	1 台
	マンホール救助器具	2 式		ガス測定器	2 台
	緩降機	2 個		放射線測定器	1 台
	救命胴衣	22 個		投光器	5 台
	救助担架	4 個		小型ポンプ	1 台
	チルホール	2 個		油検出器	1 台
	救命浮環	7 個		急速充電器	2 台
救 急 器 具				圧縮空気充填機 (バウアー)	1 機
				エアータント (緊援隊用)	2 張
				個人線量計 (緊援隊用)	5 台
				ガンマ線及びX線用線量率計 (緊援隊用)	1 台
				表面汚染検査計 (緊援隊用)	1 台
				全面マスク (緊援隊用)	5 台
	患者監視装置	4 台	破 壊 器 具	エンジンカッター	1 台
	半自動式除細動器 (AED)	5 台		チェンソー	4 台
	人工呼吸器 (パラパック・アンサー)	3 台		レスキューソー	1 台
	自動式心肺蘇生機 (オートパルス・ルーカス)	3 台		エアソー	1 式
	パルスオキシメーター	4 個		酸素溶断機	1 式
	ETCO ² モニター	3 個		ハンマードリル	2 台
	自動吸引器	5 台		油圧スプレッダー	2 台
	気道確保用資器材	4 式		油圧切断機	2 台
	救命処置 (特定行為) 用資器材	4 式		グラスマスター	4 個
	デジタルカメラ	4 台			
	プリンター	4 台			
	マジックギブス	1 台			
	薬品保管庫 (アドレナリン・ブドウ糖溶液)	1 台			
	セーブマン (救命処置訓練用)	2 体			
	静脈路確保訓練用上肢モデル	1 台			
	救急講習用人形 (成人・小児・乳児)	各 20 体			
	AED トレーナー (講習用)	20 台			
	高圧蒸気滅菌器 (オートクレーブ)	1 台			
	レサシアンシミュレーター (救急想定訓練用)	1 体			

4. 消 防 業 務

(1) 火災概況

(2) 火災概況グラフ

ア. 月別火災発生状況

イ. 町村別火災発生状況

ウ. 種類別火災発生状況

エ. 原因別出火件数状況

オ. 年別火災損害額

カ. 火災による死者・負傷者数

(3) 救助活動状況

ア. 救助出動活動調

イ. 町村別救助出動件数調

(4) 緊急車両出動状況

(5) 東分署火災状況

ア. 火災種別発生状況

イ. 町村別火災出動状況



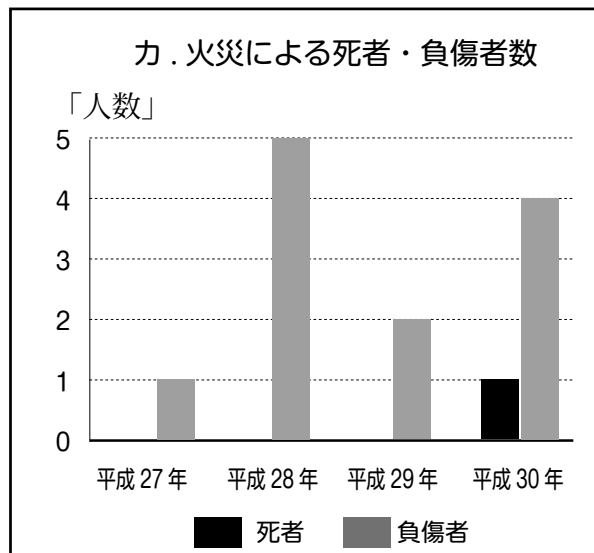
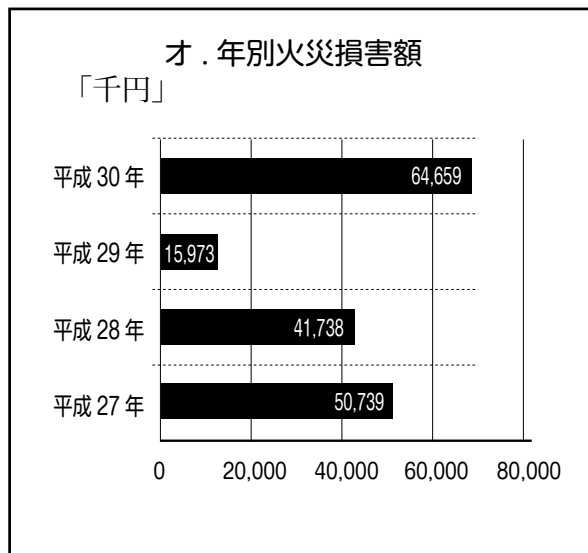
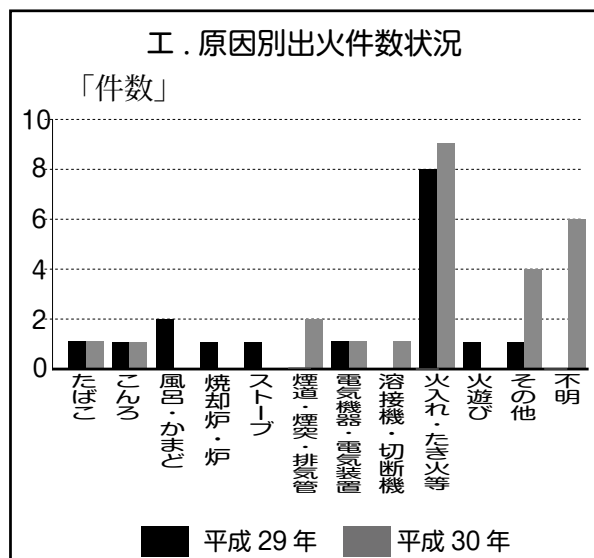
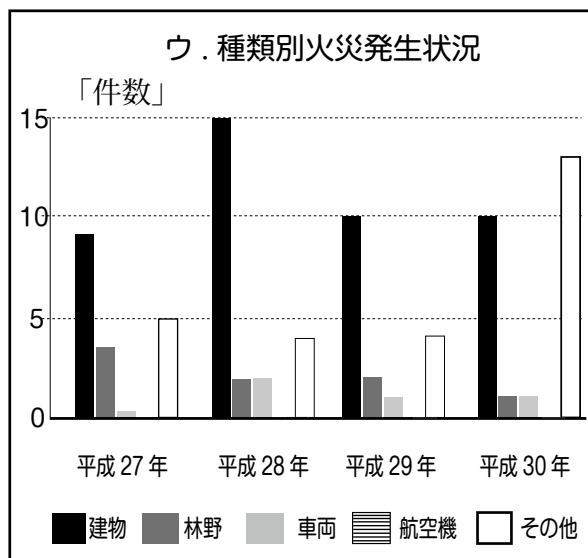
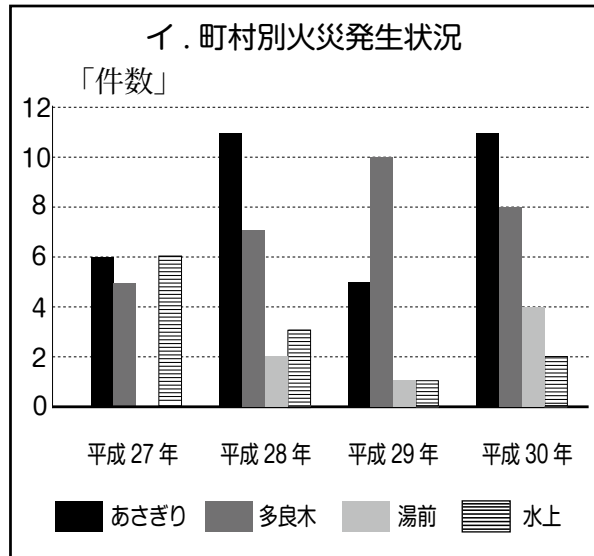
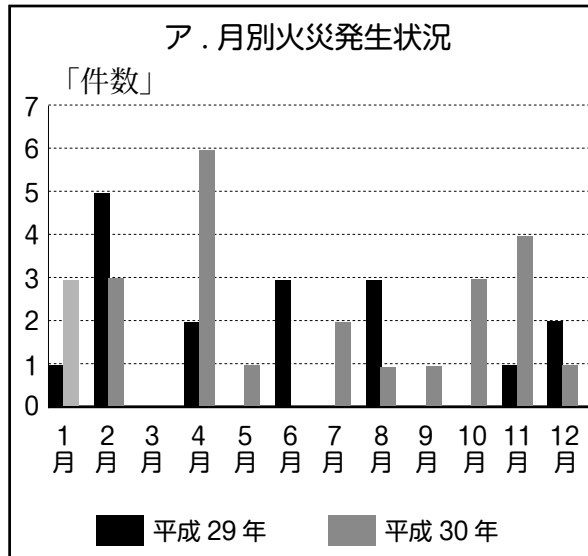
市房山縦走路調査

(1) 火災概況

(平成30年1月1日～12月31日)

種 別			月 別												計
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災 件数	建物火災	全焼	1			1					1		1	1	5
		半焼							1						1
		部分焼							1						1
		ぼや		1		1						1			3
	林野火災						1								1
	車輛火災			1											1
	その他		2	1		4			1			2	3		13
	計		3	3	0	6	1	0	2	1	1	3	4	1	25
焼 損 棟 数	火元棟数	全焼	1			1					1		1	1	5
		半焼								1					1
		部分焼							1						1
		ぼや		1		1						1			3
	延焼棟数	全焼	2												2
		半焼													0
		部分焼													0
		ぼや	3			1				1	1				6
	計		6	1	0	3	0	0	1	2	2	1	1	1	18
建物焼損床面積(㎡)		751			747			32	139	130		22	26	1,847	
建物焼損表面積(㎡)					18			10						28	
林野焼損面積(㌦)						1								1	
その他焼損面積(㎡)		1,042	2,638		1,402						71	493		5,646	
り 災 世 帯	全焼	1								1				2	
	半焼													0	
	部分焼													0	
	ぼや													0	
	計	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	
り 災 者 数		3								4				7	
死傷者	死 者		1											1	
	負 傷 者	1	2		1									4	
	計	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
損害 見積額 (千円)	建物火災	6,364	2		2,234			20,415	4,653	1,295	20	794	28,725	64,502	
	林野火災													0	
	車輛火災		80											80	
	その他	9			8						10	50		77	
	合計	6,373	82	0	2,242	0	0	20,415	4,653	1,295	30	844	28,725	64,659	

(2) 火災概況グラフ



(3) 救助活動状況

ア. 救助出動活動調

(平成30年1月1日～12月31日)

※火災の出動件数は救助隊が出動した件数

件数区分 事故種別		出動件数	活動件数
火 災	建 物	1	1
	建 物 以 外		
交 通 事 故		19	11
水 難 事 故		3	2
風 水 害 自 然 災 害			
機 械 に よ る 事 故			
建 物 等 に よ る 事 故			
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故			
爆 発 事 故			
そ の 他 の 事 故		7	6
計		30	20

イ. 町村別救助出動件数調

町 村 別	火 災	交通事故	水 難	そ の 他	計
多 良 木 町		9	2	2	13
湯 前 町		1	1		2
水 上 村		1		3	4
あ さ ぎ り 町	1	8		2	11
管 外					
計	1	19	3	7	30

(4) 緊急車両出動状況

(平成30年1月1日～12月31日)

車 輦 名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
指 揮 車	16	22	15	26	6	10	9	9	19	7	11	19	169
ポンプ1号車	3	3	6	10	7	4	6	7	7	8	8	5	74
ポンプ2号車	5		2	8	1	3	4	2	1	3	3	4	36
救助工作車	4	1		11	3	2	4	1	3	3	7	2	41
資機材搬送車		1		1		1	1		2		2		8
救急1号車	99	75	77	66	64	78	82	31	80	80	86	98	916
救急2号車	7	27	16	10	8	14	25	48	10	9	13	15	202
救急3号車		1	3	7	3	1	2	8		1	2	1	29
東ポンプ車				1							1		2
東救急車	32	30	14	30	19	29	34	38	24	21	19	39	329
合 計	166	160	133	170	111	142	167	144	146	132	152	183	1,806

(5) 東分署火災状況

ア. 火災種別発生状況

(平成30年1月1日～12月31日)

種 別 \ 月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災 件数	建物火災													
	林野火災													
	車両火災		1											1
	その他	1			1			1						3
	合 計	1	1		1			1						4

イ. 町村別火災出動状況

町 村 \ 種 別	建物火災	林野火災	車両火災	その他	合 計
多良木町					
湯 前 町				2	2
水 上 村			1	1	2
合 計			1	3	4

5. 救 急 業 務

- (1) 救急出動件数の概要
- (2) 事故種別と月別救急出動件数
- (3) 事故種別と傷病程度（搬送人員）
- (4) 事故種別と町村別搬送人員
- (5) 年齢別搬送人員
- (6) 傷病程度別搬送人員
- (7) 医療機関別搬送人員
- (8) 応急手当普及啓発
- (9) 救急隊員が行った特定行為
- (10) 東分署救急出動状況
 - ア．事故種別と月別救急出動状況
 - イ．事故種別と傷病程度（搬送人員）
 - ウ．事故種別と町村別出動件数



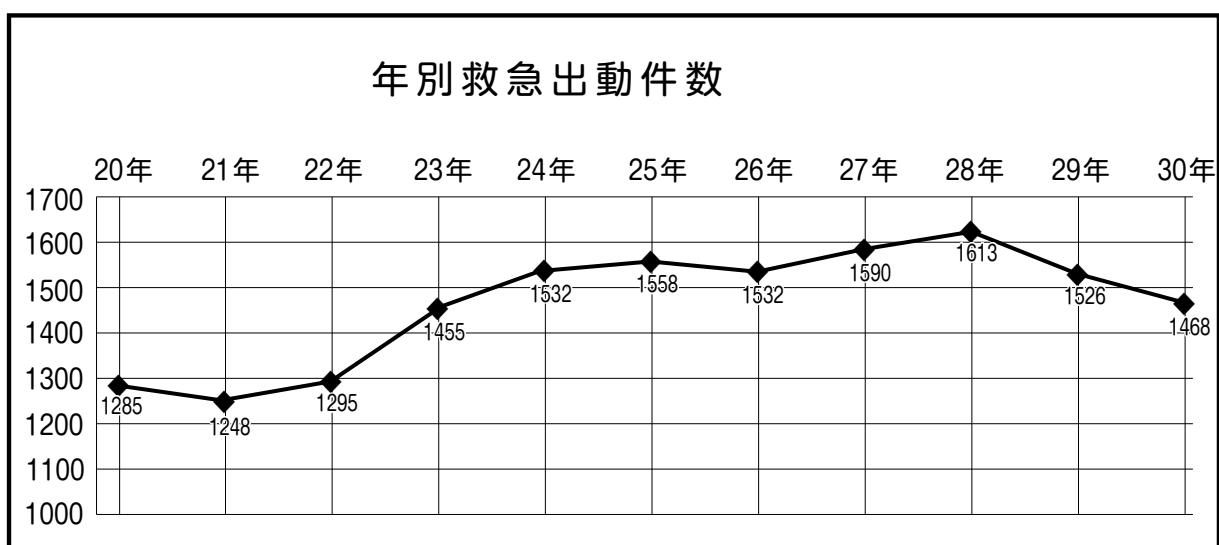
<東分署配備の高規格救急車（東救急車）>

(1) 救急出動件数の概要

平成 30 年中の救急出動件数は、1,468 件。平成 29 年と比較すると 58 件の減少、1 日平均 4 件の出動となる。

救急搬送人員は 1,382 人、1 日平均搬送人員 3.8 人となり、管内人口比からみると約 23 人に 1 人が救急車で搬送されたことになる。

	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
出 動 件 数	1,590	1,613	1,526	1,468
搬 送 人 員	1,498	1,518	1,428	1,382



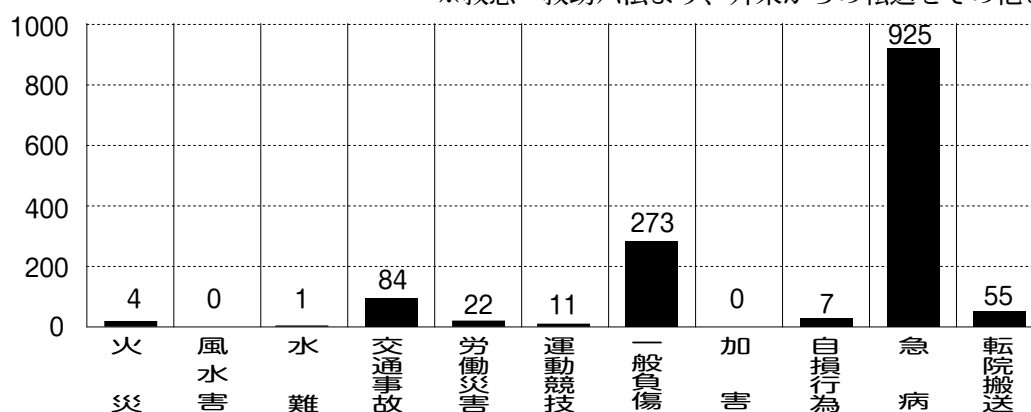
(2) 事故種別と月別救急出動件数

区 分 月 別	事 故 種 別												
	火 災	風 水 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計
1 月	2			3			25		1	107	3		141
2 月	3			2	2	1	22		2	95	6	1	134
3 月				14			15			74	3		106
4 月	5			11	2		24		2	62	7	1	114
5 月	1			7	3		19		1	58	2	2	93
6 月				10	2		26			80	2		120
7 月	1			10	3	2	31			91	4		142
8 月	1			7	1	1	26		1	84	2	1	124
9 月	1			5	2	1	23		1	70	10		113
10 月	2			8		6	29		1	60	4	1	111
11 月	3		1	14	2		20			73	4		117
12 月	1			6	6	1	20		1	109	8	1	153
計	20		1	97	23	12	280		10	963	55	7	1,468

(3) 事故種別と傷病程度（搬送人員）

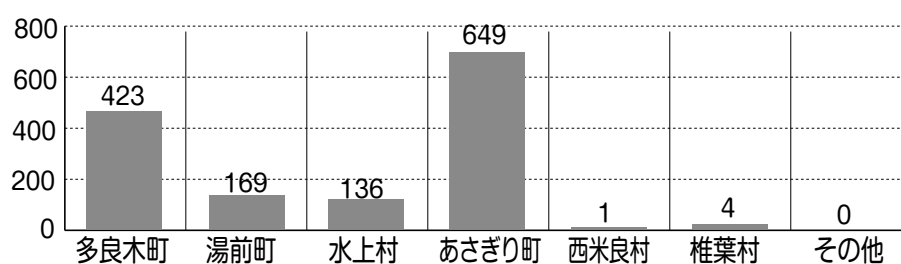
区 分	事 故 種 別											
	火 災	風 水 害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	計
重 症				5	2		45		1	84	7	144
中等症				14	10	2	92		1	394	34	547
軽 症	3		1	63	10	9	132		4	431	11	664
その他	1			2			4		1	16	3	27
計	4	0	1	84	22	11	273	0	7	925	55	1,382

※救急・救助六法より、外来からの転送をその他とする

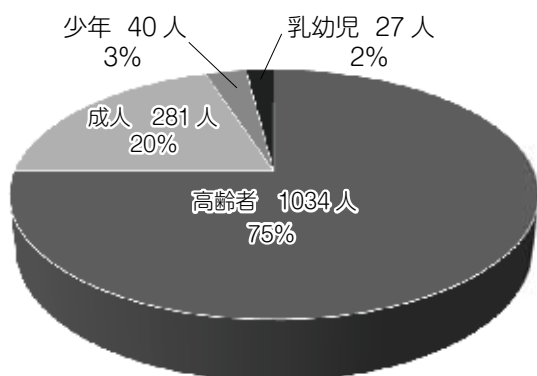


(4) 事故種別と町村別搬送人員

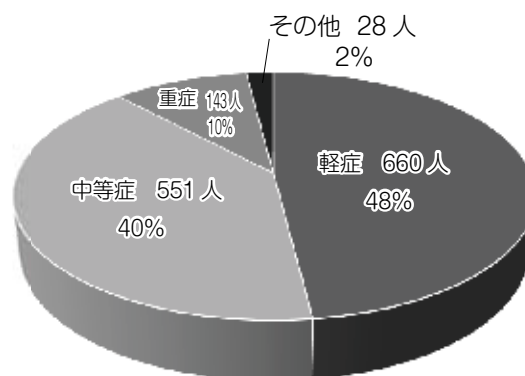
区 分	事 故 種 別											
	火 災	風 水 害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	計
多良木町			1	28	10	5	91		2	247	38	423
湯 前 町	2			7		1	35		1	123		169
水 上 村				3	2	1	27		1	99	3	136
あさぎり町	2			46	10	4	118		3	453	13	649
西米良村										1		1
椎 葉 村							2			2		4
そ の 他											1	0
計	4	0	1	84	22	11	273	0	7	925	55	1,382



(5) 年齢別搬送人員

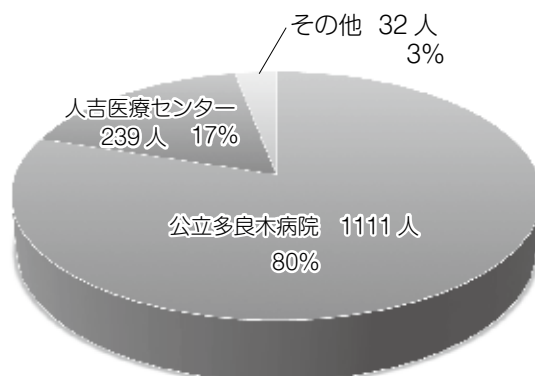


(6) 傷病程度別搬送人員



(7) 医療機関別搬送人員

管 内	公立多良木病院	1,111
	そ の 他	4
管 外	人吉医療センター	239
	熊本赤十字病院	17
	そ の 他	11



(8) 応急手当普及啓発

	普通救命講習	救急講習	子ども救命士
開催回数	14回	52回	2回
受講者数	328名	1,903名	53名

(9) 救急隊員が行った特定行為

	除細動	CPA 静脈路	薬剤投与	気管挿管	気道デバイス	ブドウ糖投与	ショック輸液	合 計
平成 29 年	9	18	18	13	0	5	9	72
平成 30 年	3	16	14	11	0	6	16	66

※平成 27 年から、ブドウ糖投与・ショック前輸液の運用開始

(10) 東分署救急出動状況

ア．事故種別と月別救急出動状況

(平成 30 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

	火 災	風水害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	転院搬送	その他	計
1 月	2						6			21	1		30
2 月	2						5		1	23			31
3 月				2			2			10			14
4 月	4						9		1	17			31
5 月	1						6		1	12			20
6 月				3	1		6			19			29
7 月	1			1	1		3			28			34
8 月	1			2		1	11			22			37
9 月	1			1			7			14	1		24
10 月	2			1		1	6			11			21
11 月	2			4			2			12			20
12 月	1			1			3			33	1		39
計	17			15	2	2	66		3	222	3		330

イ．事故種別と傷病程度（搬送人員）

	火 災	風水害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	転院搬送	その他	計
死 亡													
重 症							14			20			34
中等症				1	1		23		1	102	2		130
軽 症	2			5	1	2	26			87	1		124
その他							1		1	4			6
計	2			6	2	2	64		2	213	3		294

ウ．事故種別と町村別出動件数

	火 災	風水害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	転院搬送	その他	計	不搬送
あさぎり町	8			4			2			4			18	10
多良木町	7			5			3			5			20	12
湯 前 町	1			4		1	31		2	113			152	11
水 上 村	1			2	2	1	28		1	97	3		135	3
椎 葉 村							2			2			4	
西米良村										1			1	
そ の 他														
計	17			15	2	2	66		3	222	3		330	36

6. 予 防 業 務

- (1) 予防関係諸届出受理状況
- (2) 危険物
 - ア. 危険物施設数
 - イ. 危険物関係諸届出受理状況
 - ウ. 危険物製造所等の許認可状況
- (3) 建築物申請処理状況
 - ア. 建築物申請処理状況
 - イ. 町村別建築申請処理状況
- (4) 防火対象物の現況



立入検査の様子

(1) 予防関係諸届出受理状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

区 分	件 数
防火管理者選任（解任）届出書	49
消防計画作成（変更）届出書	88
消防設備等着工届出書	23
消防設備等設置届出書	45
防火対象物使用開始届出書	15
少量危険物貯蔵取扱い（廃止）届出書（指定可燃物）	10
炉・かまど・ボイラー等設置届出書	1
煙火打上げ仕掛け届出書	53
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出書	10
変電設備、発電設備等設置届出書	16
露店等の開設届出書	28
計	338

(2) 危険物

ア. 危険物施設数（完成検査済証交付施設）

(平成31年4月1日現在)

種 別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			総 計
		屋内貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	
数	0	3	0	14	7	0	18	0	30	0	7	79
前年度比	0	0	0	0	0	0	+1	0	-1	0	-1	-1

イ. 危険物関係諸届出受理状況

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

区 分	件 数
危険物製造所等設置許可申請書	0
危険物製造所等変更許可申請書	8
危険物製造所等仮使用承認申請書	5
危険物製造所等変更許可及び仮使用承認申請書	0
危険物仮貯蔵・仮取扱承認申請書	2
危険物製造所等完成検査前検査申請書	1
危険物製造所等完成検査申請書	8
危険物製造所等廃止届出書	2
危険物施設管理占有者又は場所変更届出書	2
危険物製造所等軽微な変更届出書	8
危険物施設使用休止（開始）届出書	0
完成検査済証再交付申請書	0
危険物製造所等譲渡引渡届出書	0
危険物製造所等品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書	1
危険物保安監督者選任・解任届出書	9
予防規程制定（変更）認可申請書	0
予防規程の軽微な変更届出書	2
休止中の地下貯蔵タンク又は二重殻タンクの漏れの点検期間延長申請書	0
休止中の地下埋設配管の漏れの点検期間延長申請書	0
危険物施設是正（計画）報告書	3
計	51

ウ. 危険物製造所等の許認可状況

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

製造所等別		許 可		完 成		仮使用	タンク水圧 水張検査	廃 止
		設 置	変 更	設 置	変 更			
製 造 所								
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所							
	屋内タンク貯蔵所							
	屋外タンク貯蔵所		1					
	地下タンク貯蔵所							
	簡易タンク貯蔵所							
	移動タンク貯蔵所		1		1			
	屋 外 貯 蔵 所							
取 扱 所	給 油 取 扱 所		6		6	5		1
	販 売 取 扱 所							
	一 般 取 扱 所							1
計			8		7	5		2

(3) 建築物申請処理状況

ア. 建築物申請処理状況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

種別 月別	申請受理 件数	延べ面積 m ²	同意	不同意	種 別		
					新 築	増 築	その他
4 月	3	429.52	3		3		
5 月	6	1,373.53	6		2	2	2
6 月	2	2,633.87	2		1		1
7 月							
8 月	2	569.64	2		2		
9 月	2	1,227.79	2		2		
10 月	3	256.56	3		2	1	
11 月							
12 月	1	412.25	1		1		
1 月	1	89.33	1		1		
2 月	1	62.94	1		1		
3 月							
計	21	7,055.43	21		15	3	3

イ. 町村別建築申請処理状況

町村別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
多良木町	2	2	1				2						7
湯前町	1	2				1					1		5
水上村		1	1				1						3
あさぎり町		1			2	1			1	1			6
計	3	6	2	0	2	2	3	0	1	1	1	0	21

(4) 防火対象物の現況

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

項			防火対象物総数					防火管理者を必要とする防火対象物				
			多良木町	湯前町	水上村	あさぎり町	計	多良木町	湯前町	水上村	あさぎり町	計
1	イ	劇場・映画館					0					0
	ロ	公会堂・集会所	4	2	2	7	15	3	2	2	7	14
2	イ	キャバレー・カフェー					0					0
	ロ	遊技場	2	1		1	4	2	1		1	4
	ハ	風俗営業等					0					0
	ニ	カラオケボックス等				1	1					0
3	イ	料理店					0					0
	ロ	飲食店	11	6	2	15	34	4	5	1	13	23
4		マーケット・店舗	21	6		27	54	10	4		18	32
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	2	2	8	5	17	1	1	3	1	6
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	27	1		28	56	2			1	3
6	イ	病院・診療所・助産所	9	4	2	8	23	3	3		3	9
	ロ	福祉施設等	7	2	4	15	28	5	2	1	12	20
	ハ	養老施設・児童施設	9	5	3	23	40	7	4	3	12	26
	ニ	幼稚園・養護学校	4			2	6	1				1
7		学校	17	5	5	36	63	5	1	2	7	15
8		図書館・博物館	1				1	1				1
9	イ	蒸気公衆浴場等					0					0
	ロ	イ以外の公衆浴場			1		1			1		1
10		車両の停車場					0					0
11		神社・寺院・教会	3	2		3	8	1			1	2
12	イ	工場・作業場	75	19	11	91	196	4			7	11
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ					0					0
13	イ	自動車車庫・駐車場	11				11					0
	ロ	飛行機の格納庫					0					0
14		倉庫	30	6	6	37	79					0
15		前各項以外の事業所	43	14	12	54	123	15	5	3	12	35
16	イ	特定対象物が存するもの	25	5	3	32	65	8	2	3	19	32
	ロ	上記以外のもの	6	2		8	16		1		1	2
(16の2)項		地下街					0					0
(16の3)項		準地下街					0					0
17		重要文化財・史跡	2	2	1	1	6					0
18		延長50m以上のアーケード					0					0
19		市町村長の指定する山林					0					0
20		総務省令で定める舟車					0					0
合計			309	84	60	394	847	72	31	19	115	237

7. 消 防 団

(1) 上球磨消防団連合会事業経過報告

(2) 消防団の概況

ア. 多良木町消防団

イ. 湯前町消防団

ウ. 水上村消防団

エ. あさぎり町消防団

(3) 歴代消防団長



第26回全国消防操法大会（富山県）出場の湯前町消防団

(1) 上球磨消防団連合会事業経過報告（平成 30 年度）

主 催 事 業			関 連 事 業		
月	日	内 容	日	内 容	
4				各町村入退団式及び辞令交付式	
5	11 15	平成 29 年度分監査【あさぎり町】 総会【湯前町】	23 28 29	消防協会球磨支部総会 球磨地方防災会議 消防殉職者慰霊祭 各町村防災会議	
6	3 13	新入団員教育訓練【上球磨消防署】 主任会議【熊本市：補償事務研修後】 ※消防ポンプ操法合同練習、幹部研修について	28	各町村防災会議 球磨郡消防ポンプ操法大会指揮者会議	
7	3 12 19 20	幹部会【あさぎり町】 ※消防ポンプ操法大会、幹部研修について 球磨郡消防ポンプ操法に伴う合同練習【あさぎり町】 幹部研修【大分市・朝倉市】 ※九州地区消防救助指導会応援・被災地視察	29	球磨郡消防ポンプ操法大会	
8	3 26	団長・主任会議【湯前町】 ※県消防ポンプ操法大会の対応 熊本県消防操法大会に伴う合同会議【あさぎり町】		防災週間（30 日～9 月 5 日）	
9	11	団長・主任会議【湯前町】 ※全国消防操法大会の対応	1 2	防災の日 第 31 回熊本県消防操法大会（山鹿市）	
10	18 20	第 26 回全国消防操法大会応援（富山市）			
11				秋季火災予防週間（9 日～15 日）	
12	7	幹部会【多良木町】 ※年末年始行事・放水競技大会について	12 28 30	消防協会球磨支部団長・消防主任会議 各町村年末特別警戒	
1	11	放水競技大会【多良木町総合グラウンド】 ●小型ポンプの部 1 位 水上村 2 位 あさぎり町 3 位 あさぎり町 ●ポンプ車の部 1 位 水上村		各町村出初式	
2	17	上球磨消防団連合会 4 町村合同幹部研修・交流会【多良木町】 ※気象講話・特別幹部研修報告			
3	22	幹部会【水上村】 ※放水競技大会・幹部研修の反省について ※各町村入退団式について ※処遇状況について ※新入団員教育訓練・耐暑訓練について	11	春の全国火災予防運動（1 日～7 日） 消防協会球磨支部総会	

(2) 消防団の概況

ア. 多良木町消防団

(平成31年4月1日現在)

消防自動車等の台数及び団員数

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部		1	4	28
第1分団	2	2		61
第2分団		3		47
第3分団		2		27
第4分団		2		27
第5分団		2		20
第6分団		2	1	22
第7分団		2		18
第8分団		2	1	10
第9分団		4		66
第10分団		3		36
第11分団		3	1	44
第12分団		3		23
女性消防隊		1		11
計	2	32	7	440

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	杉野博昭	第8分団槻木方面隊長	黒木峰幸
副団長	福屋博喜	第9分団長	谷脇浩充
第1分団長	黒木隆哉	第10分団長	五家康之
第2分団長	山本純	第11分団長	上原輝利
第3分団長	田中秀一	第12分団長	犬童則明
第4分団長	高野聡宏	女性消防隊長	愛瀬千晶
第5分団長	斎藤誠	消防主任	椎葉純
第6分団長	竹中忍	副主任	安藤弘樹
第7分団長	小佐井識裕		

管轄区分

分 団	区 域
第 1 分 団	多良木中心地、上の原、口の坪、商店街、新村、迫田、馬場田、寺村
第 2 分 団	中原、鶴羽、百太郎、赤坂、嶋、葛沢
第 3 分 団	古多良木、東、横馬場、地藏堂、向原、青井手
第 4 分 団	牛島、馬門、里の城、新山、岩川内、下鶴、八日
第 5 分 団	思川、前原、小田原、葛沢、山渋、古城、小田、覚井
第 6 分 団	堂山、平松、田畑、中山、六反田、奥野
第 7 分 団	堀川、今村、野添、青木、園田、円八重
第 8 分 団	槻木全域
第 9 分 団	小林、脇、茂原、蓑田、蓮花寺、溝の口、茗の木、土屋、大園下
第 10 分 団	大久保、赤木、柿川、東光寺、赤松
第 11 分 団	柳野、千里内、小川、丸山、永谷、増谷
第 12 分 団	宮ヶ野、松ヶ野、栖山、大野

消防水利

公 設 消 火 栓	168	
公 設 防 火 水 槽	168	
指 定 水 利	7	
そ の 他 の 水 利	0	
消 防 水 利 数	343	
公設耐震性貯水槽	12	(公設防火水槽のうち)
公設耐震性貯水槽 (飲料水兼用)	0	(公設防火水槽のうち)

イ 湯前町消防団

(平成31年4月1日現在)

消防自動車等の台数及び団員数

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本 部				16
特 設 分 団		1		20
第 1 分 団	1	2		52
第 2 分 団	1	3		49
第 3 分 団		4		61
第 4 分 団		4		71
計	2	14		269

消防団幹部名

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
団 長	土 屋 登志久	第3分団長	落 合 智
副 団 長	篠 原 一 久	第4分団長	恒 松 勇
特設分団長	稲 葉 賢 一	消 防 主 任	荒 木 龍 二
第1分団長	白 川 正 央	副 主 任	黒 木 博 行
第2分団長	林 泰 広		

管轄区分

分 団	区 域
第1分団	上里1・2・3、中里1・2、下里、植木
第2分団	上・下染田、古城、浜川、下城
第3分団	浅鹿野、上・中猪、野中田1・2・3、田上
第4分団	上村、下村、馬場、瀬戸口

消防水利

公 設 消 火 栓	147	
公 設 防 火 水 槽	90	
指 定 水 利	5	
そ の 他 の 水 利	15	
消 防 水 利 数	257	
公設耐震性貯水槽	75	(公設防火水槽のうち)
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0	(公設防火水槽のうち)

ウ．水上村消防団

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

消防自動車等の台数及び団員数

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本 部		1		2
第 1 分 団	1	7		84
第 2 分 団		6		53
計	1	14	0	139

消防団幹部名

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
団 長	椎 葉 武 年	第2分団長	尾 前 武 志
副 団 長	竹 内 誠 二	消 防 主 任	米 来 博 也
第1分団長	米 本 宗 徳		

管轄区分

分 団	区 域
第 1 分 団	岩野地区全域、江代地区全域
第 2 分 団	湯山地区全域

消防水利

公 設 消 火 栓	91	
公 設 防 火 水 槽	96	
指 定 水 利	32	
そ の 他 の 水 利	5	
消 防 水 利 数	224	
公設耐震性貯水槽	56	(公設防火水槽のうち)
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0	(公設防火水槽のうち)

エ. あさぎり町消防団

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

消防自動車等の台数及び団員数

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本 部		1		30
第 1 分 団		3		39
第 2 分 団		4		54
第 3 分 団		5		60
第 4 分 団		3		34
第 5 分 団		3		58
第 6 分 団		3		50
第 7 分 団		3		51
第 8 分 団		3		27
第 9 分 団		4		36
第 10 分 団		3		46
第 11 分 団		6		34
第 12 分 団		5		33
第 13 分 団		2		41
第 14 分 団		2		39
特 設 分 団				
計	0	50	0	632

消防団幹部名

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
団 長	溝 辺 敬 志	第 5 分団長	小 山 英 治
副 団 長	跡 部 潤 一	第 6 分団長	井 上 隆 宣
副 団 長	恒 松 博 之	第 7 分団長	的射場 洋 一
副 団 長		第 8 分団長	田 上 裕二郎
副 団 長		第 9 分団長	尾 崎 直 哉
指 揮 隊 長	中 村 幸 二	第 10 分団長	宮 原 俊 介
指 揮 隊 長	尾 方 聖 剛	第 11 分団長	万 江 毅
指 揮 隊 長	矢 野 啓一郎	第 12 分団長	梅 山 禎一郎
指 揮 隊 長	愛 甲 逸 人	第 13 分団長	田 上 貞 治
指 揮 隊 長	小見田 裕 史	第 14 分団長	坂 本 幸 治
第 1 分団長	早 川 敬	消 防 主 任	那 須 照 正
第 2 分団長	土 肥 祐 志	副 主 任	米 谷 隆 広
第 3 分団長	谷 典 行	副 主 任	
第 4 分団長	早 野 政 昭		

管轄区分

分 団	区 域
第 1 分 団	井上・下永里・永里・上永里・秋時・麓
第 2 分 団	榎田・塚脇・西別府・清水
第 3 分 団	堀角・今井・柳別府・神殿原・平和
第 4 分 団	石坂・永山・狩所・皆越
第 5 分 団	築地・吉井・八幡町
第 6 分 団	大正町・本町・久鹿・二子
第 7 分 団	黒田・永才・下乙
第 8 分 団	岡麓・福留・永岡
第 9 分 団	桧山・齊堂・別府・開墾
第 10 分 団	竹野・熊野・宮麓
第 11 分 団	阿蘇・屯所
第 12 分 団	覚井・寺池
第 13 分 団	古草城・明廿・内山・新
第 14 分 団	下里・植の里・庄屋・仁王

消防水利

公 設 消 火 栓	696	
公 設 防 火 水 槽	459	
指 定 水 利	0	
そ の 他 の 水 利	0	
消 防 水 利 数	1,155	
公設耐震性貯水槽	49	(公設防火水槽のうち)
公設耐震性貯水槽 (飲料水兼用)	0	(公設防火水槽のうち)

(3) 歴代消防団長

あさぎり町

(平成31年4月1日現在)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	鬼塚 孝	平成15年 4月 1日	平成19年 3月 31日
第2代	村山 豪	平成19年 4月 1日	平成23年 3月 31日
第3代	西 昭一	平成23年 4月 1日	平成25年 3月 31日
第4代	深水 久士	平成25年 4月 1日	平成29年 3月 31日
第5代	溝辺 敬志	平成29年 4月 1日	現在に至る
旧上村			
初代	上 洌 櫛	昭和22年 5月 1日	昭和34年 3月 31日
第2代	尾 方 敏	昭和34年 4月 1日	昭和35年 10月 4日
第3代	笹 洌 弘之	昭和35年 12月 13日	昭和50年 3月 31日
第4代	榎 本 七郎	昭和50年 4月 1日	昭和62年 3月 31日
第5代	中 村 甚介	昭和62年 4月 1日	平成11年 3月 31日
第6代	村 山 豪	平成11年 4月 1日	平成15年 3月 31日
旧岡原村			
初代	鏡 道 夫	昭和22年 3月 1日	昭和25年 9月 21日
第2代	佐 伯 帯刀	昭和25年 10月 1日	昭和33年 1月 31日
第3代	渡 辺 正武	昭和33年 2月 1日	昭和42年 1月 31日
第4代	一 安 哲郎	昭和42年 2月 1日	昭和46年 3月 31日
第5代	宮 原 龍幸	昭和46年 4月 1日	昭和49年 3月 31日
第6代	星 原 重郎	昭和49年 4月 1日	昭和55年 3月 31日
第7代	山 下 勝徳	昭和55年 4月 1日	昭和61年 3月 31日
第8代	万 江 義富	昭和61年 4月 1日	平成 5年 7月 5日
第9代	吉 武 一穂	平成 5年 7月 21日	平成 9年 7月 11日
第10代	奥 田 公人	平成 9年 7月 21日	平成15年 3月 31日
旧深田村			
初代	金 子 龍	昭和19年 1月 7日	昭和23年 1月 6日
第2代	高 田 章	昭和23年 1月 7日	昭和31年 1月 6日
第3代	多 田 巳喜雄	昭和31年 1月 7日	昭和36年 3月 31日
第4代	山 本 敏親	昭和36年 4月 1日	昭和45年 9月 30日
第5代	溝 辺 正光	昭和45年 10月 1日	昭和49年 9月 30日
第6代	金 子 徹	昭和49年 10月 1日	昭和57年 9月 30日
第7代	上 村 正泰	昭和57年 10月 1日	昭和63年 10月 31日
第8代	白 石 昭人	昭和63年 11月 1日	平成 4年 10月 31日
第9代	村 崎 和男	平成 4年 11月 1日	平成 8年 10月 31日
第10代	西 昭一	平成 8年 11月 1日	平成15年 3月 31日

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
旧免田町			
初 代	山 本 重 幸		昭和 28 年 5 月 9 日
第 2 代	岩 切 米 市	昭和 28 年 5 月 10 日	昭和 51 年 3 月 31 日
第 3 代	米 谷 義 徳	昭和 51 年 4 月 1 日	昭和 61 年 3 月 31 日
第 4 代	田 中 保 雄	昭和 61 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日
第 5 代	鬼 塚 孝	平成 10 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日
旧須恵村			
初 代	守 永 源 郎	昭和 26 年 5 月 5 日	昭和 34 年 10 月 19 日
第 2 代	平 田 数 実	昭和 34 年 10 月 20 日	昭和 39 年 1 月 6 日
第 3 代	愛 甲 数 男	昭和 39 年 1 月 7 日	昭和 42 年 10 月 9 日
第 4 代	溝 口 保 男	昭和 42 年 10 月 9 日	昭和 50 年 10 月 9 日
第 5 代	万 江 一 義	昭和 50 年 10 月 10 日	昭和 51 年 2 月 16 日
第 6 代	恒 松 清 太	昭和 51 年 3 月 1 日	昭和 56 年 2 月 28 日
第 7 代	愛 甲 貫 志	昭和 56 年 3 月 1 日	昭和 63 年 3 月 31 日
第 8 代	北 川 嘉 郎	昭和 63 年 4 月 1 日	平成 5 年 3 月 31 日
第 9 代	仁田原 克 己	平成 5 年 4 月 1 日	平成 9 年 3 月 31 日
第 10 代	久保田 久 男	平成 9 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日

多良木町

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
久米地区	宮 原 貞	昭和 21 年 4 月 1 日	昭和 30 年 3 月 31 日
多良木地区	恒 松 良一郎	昭和 22 年 4 月 1 日	昭和 30 年 3 月 31 日
黒肥地地区	宮 元 玄次郎	昭和 23 年 4 月 15 日	昭和 30 年 3 月 31 日
初 代	宮 本 尚	昭和 30 年 4 月 1 日	昭和 32 年 3 月 31 日
第 2 代	北 崎 稔	昭和 32 年 4 月 1 日	昭和 38 年 3 月 31 日
第 3 代	宮 原 貞	昭和 38 年 4 月 1 日	昭和 44 年 3 月 31 日
第 4 代	堤 行 信	昭和 44 年 4 月 1 日	平成 5 年 3 月 31 日
第 5 代	諏 訪 正 弘	平成 5 年 4 月 1 日	平成 13 年 3 月 31 日
第 6 代	値 賀 和 利	平成 13 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日
第 7 代	森 下 孝 幸	平成 19 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
第 8 代	杉 野 博 昭	平成 30 年 4 月 1 日	現在に至る

湯前町

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	東 田 亦 雄	昭和 22 年 9 月 20 日	昭和 23 年 1 月 5 日
第 2 代	伊 藤 一 二	昭和 23 年 1 月 6 日	昭和 27 年 1 月 5 日
第 3 代	米 良 元 一	昭和 27 年 1 月 6 日	昭和 31 年 1 月 5 日
第 4 代	永 田 止 男	昭和 31 年 1 月 6 日	昭和 34 年 7 月 16 日
第 5 代	米 良 元 一	昭和 34 年 7 月 17 日	昭和 38 年 7 月 31 日
第 6 代	深 水 徳三郎	昭和 38 年 7 月 30 日	昭和 46 年 7 月 31 日
第 7 代	滝 森 平 太	昭和 46 年 8 月 1 日	昭和 47 年 3 月 31 日
第 8 代	佐 藤 義 信	昭和 47 年 3 月 2 日	昭和 52 年 7 月 31 日
第 9 代	遠 坂 富 雄	昭和 52 年 8 月 1 日	平成 元 年 7 月 31 日
第 10 代	岩 野 文 二	平成 元 年 8 月 1 日	平成 7 年 3 月 31 日
第 11 代	井 上 朋 和	平成 7 年 4 月 1 日	平成 11 年 3 月 31 日
第 12 代	椎 葉 千 洋	平成 11 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日
第 13 代	那 須 武 利	平成 15 年 4 月 1 日	平成 20 年 3 月 31 日
第 14 代	石 原 亮	平成 20 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
第 15 代	土 屋 登志久	平成 27 年 4 月 1 日	現在に至る

水上村

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	那 須 勝	昭和 22 年 4 月 1 日	昭和 29 年 3 月 31 日
第 2 代	杉 本 昇	昭和 29 年 4 月 1 日	昭和 33 年 3 月 31 日
第 3 代	川 原 辰 男	昭和 33 年 4 月 1 日	昭和 37 年 3 月 31 日
第 4 代	大 石 正	昭和 37 年 4 月 1 日	昭和 49 年 3 月 31 日
第 5 代	椎 葉 庄 一	昭和 49 年 4 月 1 日	昭和 57 年 3 月 31 日
第 6 代	那 須 利 治	昭和 57 年 4 月 1 日	昭和 58 年 5 月 15 日
第 7 代	小 野 信 親	昭和 58 年 5 月 16 日	平成 4 年 3 月 31 日
第 8 代	蔵 座 利 秋	平成 4 年 4 月 1 日	平成 8 年 3 月 31 日
第 9 代	岩 崎 強	平成 8 年 4 月 1 日	平成 13 年 3 月 31 日
第 10 代	大 石 長一郎	平成 13 年 4 月 1 日	平成 18 年 3 月 31 日
第 11 代	吉 永 秀 一	平成 18 年 4 月 1 日	平成 20 年 3 月 31 日
第 12 代	蔵 座 幸 一	平成 20 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日
第 13 代	小 野 頼 年	平成 24 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日
第 14 代	椎 葉 武 年	平成 30 年 4 月 1 日	現在に至る

8. 防火クラブ組織

(1) 防火クラブ紹介

ア. 幼年消防クラブ

イ. 少年消防クラブ



幼年消防大会通常点検

ア. 幼年消防クラブ

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

名 称	事 務 所 の 所 在 地	結 成 年 月 日	クラブ員数	代表者名	電話番号
あおぞら幼稚園 幼年消防クラブ	あさぎり町上北 1292	昭和 57 年 6 月 1 日	3 名	犬童賢樹	45-3141
慈光こども園 幼年消防クラブ	湯前町 1962-1	昭和 58 年 4 月 1 日	31 名	藤岡洋子	43-2180
るり光保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東 1712	昭和 58 年 7 月 1 日	23 名	井上隆幸	45-0225
黒肥地保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字黒肥地 1671-1	昭和 58 年 8 月 1 日	34 名	鍋田清高	42-2448
吉井保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東 1941-1	昭和 58 年 8 月 10 日	24 名	上村宏美	45-4537
あさぎりこども園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田西 2591	昭和 59 年 5 月 21 日	19 名	蟻田紹児	45-3566
まどか保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東 767-2	昭和 59 年 6 月 20 日	27 名	川津了祥	45-0505
専立寺こども園 幼年消防クラブ	あさぎり町岡原南 868	昭和 62 年 11 月 12 日	14 名	季平聖也	45-4372
まこと保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町深田東 788-1	昭和 62 年 12 月 4 日	26 名	尾方文江	45-2525
光台寺保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木 3326-1	平成 4 年 5 月 28 日	25 名	橋永素美	42-3417
岩野保育所 幼年消防クラブ	水上村大字岩野 2678	平成 5 年 4 月 15 日	9 名	中嶽弘継	44-0032
湯山保育所 幼年消防クラブ	水上村大字湯山 1558	平成 5 年 4 月 15 日	8 名	中嶽弘継	46-0039
むつみ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木 1581-2	平成 20 年 9 月 1 日	41 名	那須弘文	42-5096
湯前保育園 幼年消防クラブ	湯前町 2460	平成 26 年 4 月 1 日	16 名	東 理絵	43-2024
上薬師保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町上南 1364	平成 28 年 4 月 1 日	18 名	中村麻有	47-0206
岡原もぞか保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町岡原北 76	平成 28 年 4 月 1 日	9 名	季平聖也	45-0246
須恵保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町須恵 1200-3	平成 28 年 4 月 1 日	19 名	尾方裕之	45-0741
たらぎ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木 917	平成 30 年 4 月 1 日	19 名	箕田芳恭	42-2217
くめ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字久米 125-2	平成 30 年 4 月 1 日	11 名	松浦正剛	42-2531
上第二保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町上北 2215	平成 30 年 4 月 12 日	13 名	元島栄子	45-0666

イ. 少年消防クラブ

(平成 31 年 1 月 1 日現在)

名 称	事 務 所 の 所 在 地	結 成 年 月 日	クラブ員数	代表者名	電話番号
あさぎり町立 あさぎり中学校 少年消防クラブ	あさぎり町上北 2144	平成 24 年 12 月 22 日	23 名	田代 修	47-0010

上球磨消防署のシンボルマーク



上球磨の「上」を消防の力強いイメージでタッチし、構成八ヶ町村（あさぎり町合併前）を8本のラインでアレンジ、その礎となることを表現するとともに、全体の丸みは管内が一体となって、災害に対処する様を象徴したものであります。

（赤は消防、青は球磨川を表現）